

蓄積停止を解除する

1 待受画面で **1** **6** **1** **1**

2 ガイダンスを確認後



- 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
- 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する (遠隔操作サービス)

お客様の本製品以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内(伝言再生など)	0141
お留守番サービスの開始	1411 / 1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.56)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作



memo

- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュボタンを使用します。プッシュボタンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える(M716)

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 待受画面で **7** **1** **6** または

1 **4** **1** **9** **1**

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2



memo

- ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
- 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える(M717)

1 待受画面で **7** **1** **7** または

1 **4** **1** **9** **0**

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2



memo

- 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。



memo

- ◎ 緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)、天気予報(177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
- ◎ 着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.195)は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- ◎ 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.205)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- ◎ 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送 ②選択転送 ③無応答転送
- ◎ 無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。
- ◎ ダイヤル発信制限(▶P.305)が設定されている場合は、着信転送サービス呼び出すことはできません。ロックNo.を入力して一時解除するか、設定を解除してください。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始 「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先から本製品までの 通話料	有料 ※ 電話をかけてきた相手の方のご負担となります。

本製品から転送先までの
通話料

有料

※ お客様のご負担となります。
※ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話
通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切つてあるときなど、かかつてきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 待受画面で **1 4 2 2** + 転送先電話番号を入力



2



memo

- ◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、**1 4 2 1 2** で設定できます。
- ◎ 着信転送サービスの応答時間は変更できません。
- ◎ 無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ(▶P.270)または「オート着信(M253)」が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、電波の届かない場所にいるときや、電源が切つてあるときのみ転送されます。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

1 待受画面で **1 4 2 3** + 転送先電話番号を入力



2

memo

- ◎前回と同じ転送先を設定する場合には、**[1][4][2][1][3]** で設定できます。
- ◎話中転送と割込通話サービス(▶P.203)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。
- ◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 待受画面で **[1][4][2][4]** + 転送先電話番号を入力



2

memo

- ◎前回と同じ転送先を設定する場合には、**[1][4][2][1][4]** で設定できます。
- ◎フル転送を設定している場合は、お客様の本製品は呼び出されません。

手動で転送する(選択転送)

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 待受画面で **[1][4][2][5]** + 転送先電話番号を入力



2

memo

- ◎前回と同じ転送先を設定する場合には、**[1][4][2][1][5]** で設定できます。
- ◎着信中に**[フ]**(転送)と操作すると、転送先電話番号に転送します。
- ◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

au国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例: アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力 →

[1][4][2][2] : 無応答転送

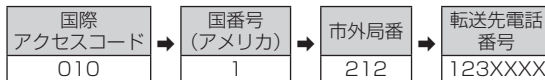
[1][4][2][4] : フル転送

[1][4][2][3] : 話中転送

[1][4][2][5] : 選択転送

2 転送先電話番号を入力

転送先電話番号を国際アクセスコードから入力します。



※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

3

memo

- ◎au国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する(転送停止)

着信転送サービスを停止します。

1 待受画面で **1** **4** **2** **0** 

2 

着信転送サービスを遠隔操作する (遠隔操作サービス)

お客様の本製品以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXIには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.56)をご参照ください。

4 ガイドンスに従って操作

memo

- ◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する(標準サービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

- ◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはmicro au ICカードQ2を差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを開始する(M741)

1 待受画面で **7** **4** **1** または
 1 **4** **5** **1**

2



- ◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.205)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.206)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話サービスを停止する(M742)

1 待受画面で **7** **4** **2** または
 1 **4** **5** **0**

2



- ◎ 割込通話サービスを「停止」に設定しても、バケット通信中に着信を受ける場合があります。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

■ Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。

を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。

を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。



- ◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- ◎ 割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 待受画面で **1** **4** **5** **2** **+** 相手先電話番号を入力
→



- ◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。
- ◎ 割込禁止の通話中に別の相手の方から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

発信番号表示サービスを利用する (標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客様の携帯電話に表示したりするサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。



- ◎ 発信者番号(お客様の電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- ◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
- ◎ 海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」 (ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」 (Payphone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。

表示	説明
「通知不可能」 (Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知するかどうかを設定する(M44)

1 待受画面で ☐ 4 ☐ 4

2	ON	お客様の本製品の電話番号が、相手の方に通知されます。
	OFF	電話番号は、相手の方に通知されません。



- ◎ 電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知(M44)」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
- ◎ 発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知(M44)」を「ON」にしても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- ◎ 「発信者番号通知(M44)」を「OFF」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、Eメール送信時は発信者番号が通知されます。
- ◎ 海外でのローミング中は、電話番号が表示されない場合があります。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、「発信者番号通知(M44)」をご利用になれません。

番号通知リクエストサービスを利用する (標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

- ◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- ◎ お留守番サービス(▶P.194)、着信転送サービス(▶P.200)、割込通話サービス(▶P.202)、三者通話サービス(▶P.206)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.206)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- ◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

番号通知リクエストサービスを開始する(M731)

1 待受画面で  **7** **3** **1**  または
 **1** **4** **8** **1** 

2 

memo

- ◎ 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎ 番号通知リクエストサービスを開始したまま海外(国際ローミングエリア)へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
- ◎ 次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・ 公衆電話、国際電話
 - ・ Cメール
 - ・ その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する (M732)

1 待受画面で  **7** **3** **2**  または
 **1** **4** **8** **0** 

2 

三者通話サービスを利用する (オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

■ Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

通話中に□(メニュー)→[アドレス帳]と操作すると、アドレス帳から電話番号を呼び出せます。

2

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4

3人で通話できます。

を押すと、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。

を押すと、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

- ◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
- ◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
- ◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- ◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

迷惑電話撃退サービスを利用する (オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

memo

- ◎ お留守番サービス(▶P.194)、着信転送サービス(▶P.200)、割込通話サービス(▶P.202)、三者通話サービス(▶P.206)、番号通知リクエストサービス(▶P.205)のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 待受画面で     

2 

memo

- ◎登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- ◎電話番号の通知のない着信についても登録できます。
- ◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合や、次の条件からの着信時は登録できません。
 - ・警察、消防機関、海上保安本部
 - ・公衆電話、国際電話
 - ・Cメール
- ◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
- ◎登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
- ◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、登録／削除はできません。日本で登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
- ◎登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・Cメール
 - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を削除する

1 待受画面で     

2 

memo

- ◎複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。
- ◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

登録した電話番号を全件削除する

1 待受画面で     

2 

通話明細分計サービスを利用する (オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

1 待受画面で    + 相手先電話番号を入力

→ 

memo

- ◎分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
- ◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。
- ◎フリーダイヤル、緊急通報番号(110、119、118)、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- ◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

データ通信サービス(PacketWIN)を利用する(標準サービス)

PacketWINは、パケット通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。最大通信速度受信2.4Mbpsでのパケット通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

※ベストエフォート型サービスです。記載の速度は技術規格上の最大値であり、実使用速度を示すものではありません。通信環境や混雑状況等により大幅に低下する場合があります。

本製品では「au.NET(エーユーネット)」や、PacketWIN対応プロバイダ(別途、プロバイダとの契約が必要)のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、パケット通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ/auのホームページをご参照ください。また、対応プロバイダのサービス内容につきましては、各社にご確認ください。

■ パケット通信ご利用上の注意

- モバイルパソコンやPDAからau電話を使って通信したパケット通信料は、モバイルデータ通信定額対象機種で、かつ、パケット通信料割引サービスにご加入いただいている場合にのみ、上限が定額となります。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピューターウイルスなどの影響により、常時au電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。
- 本製品は、ASYNC/FAX通信は非対応です。
- パソコンなどからの接続の方法、パケット通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。

本製品から:待受画面で[]→[トップメニュー・検索]→[auお客さまサポート]→[確認する]

パソコンから:<https://cs.kddi.com/> (auお客さまサポート)

※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■ PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料 [*]	有料

■ au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料(ご利用月のみ発生)
通信料 [*]	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ/auホームページをご参照ください。

■ 現在地の通信環境を確認する (M551)

1 待受画面で

次のメッセージが表示されます。

メッセージ	通信環境の説明
最大2.4MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア内です。
最大144kbpsでPacket通信可能です	CDMA 1X WINサービスエリア外です。
最大2.4MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です auフェムトセルを利用中	CDMA 1X WINサービスエリア内です。 auフェムトセルを利用中です。
auフェムトセルを利用中	auフェムトセルを利用中です。
電波のよいところでリトライしてください	電波圏外(サービスエリア外)が電波極弱)です。

memo

◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、「通信環境確認(M551)」を行うことができません。

■ PacketWINを利用するための準備をする

PacketWINをご利用になる前に、USBドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。
USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。

auのホームページ:

http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html

1 本製品とパソコンなどをmicroUSBケーブル01(別売)を使って接続

2 接続機器のモデムを設定

3 ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)を設定

■ au.NETご利用の場合の設定

項目	設定(値)
ユーザー名 ^{*1}	[au@au-win.ne.jp]
パスワード ^{*1}	[au]
電話番号 ^{*2}	*99* *24#
DNSアドレス	プライマリDNS:210.196.3.183 セカンダリDNS:210.141.112.163

^{*1} ユーザー名とパスワードは、全ユーザー共通です。半角小文字で入力してください。

^{*2} 「ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)」の「電話番号」項目欄には「*99* *24#」と設定してください。「*99* *24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

memo

- ◎パケット通信中に  (システム) を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。
- ◎パケット通信中にEメールを受信した場合は、 が表示されて、「お知らせ受信(M213)」で設定された受信音が鳴ります。パケット通信を終了した後、Eメールを受信します。
- ◎パケット通信中にCメールを受信した場合は、 が表示されて、「Cメール受信(M214)」で設定された受信音が鳴ります。パケット通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認できます。
- ◎パケット通信中に緊急速報メールを受信した場合は、 が表示されて、警報音(固定)が鳴ります。パケット通信を終了した後、受信した緊急速報メールの内容を確認できます。

待ちうたを利用する(オプションサービス)

待ちうたとは、呼出音の代わりに、発信相手へお気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげることができるサービスです。

指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選択することもできます。

■ 待ちうたに関するご注意

- ・月額使用料は、有料です。
- ・au電話において待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」メニューでは最大で解約した翌々日まで、待ちうた設定メニューの「待ちうた登録曲の設定・確認」では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- ・権利上の理由その他KDDI(株)および沖縄セルラー電話(株)の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供(「待ちうた登録曲の設定・確認」に設定済みの楽曲も含む)を終了させていただく場合があります。
- ・改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲ともう一度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- ・混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- ・待ちうたをご利用いただくには、待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- ・楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、待ちうた設定メニューの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はおお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

待ちうたの楽曲を登録する(M23)

1 待受画面で    → 

2 [待ちうた登録曲の設定・確認] → 待ちうたの楽曲を登録



memo

- ◎ 設定した待ちうたは「待ちうた設定メニュー」の「待ちうた登録曲の設定・確認」で確認できます。
- ◎ 購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
- ◎ 最大5グループ(1グループあたり10人)まで設定できます。
- ◎ 相手の方(発信者)には音楽やボイスが呼出音であることをアナウンスでお知らせします。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

楽曲を聴かせる設定をする(M23)

■ 全員に聴かせる場合

1 待受画面で    → 

2 [待ちうた登録曲の設定・確認] → 楽曲を選択 → [設定変更] → [みんなに聴かせる]

3 画面の指示に従って設定



memo

- ◎ 発信者番号が番号非通知の着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
- ◎ 「特定の人達に聴かせる」「決まった日時・曜日に聴かせる」を設定することもできます。
- ◎ 着信転送サービス(▶P.200)が起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手の方に「待ちうた」の楽曲は流れません。
- ◎ グローバルパスポートで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手の方に待ちうたの楽曲は流れません。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

待ちうた情報お知らせサービスを利用する

待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報を、Cメールで通知するサービスです。

ここで説明するのは、電話をかけて待ちうたを聴いた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に 090-4444-1460へ電話をかける

最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」が、Cメールで送信されてきます。



memo

- ◎ 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのは、Cメール対応のau電話をご利用のお客様のみとなります。
- ◎ Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
- ◎ 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- ◎ 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません(090-4444-1460への通話料は発生します)。

カメラで撮影する

このカメラでできること	214
カメラをご利用になる前に	215
フォトを撮影する	216
ムービーを録画する	219
カメラ画面の見かた	220
モニター画面でできること	221
プレビュー画面でできること	223

このカメラでできること

本製品は有効画素数約808万画素のCMOSカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。また、マクロモードにすることで、近距離でもフォト撮影ができます。撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

■ 撮影できるフォトのサイズ

用途に合わせて撮影サイズやフォト画質を選択できます。

撮影サイズ: 横×縦(ドット)	フォト画質	容量(目安)	保存可能 枚数(目安)
壁紙(標準): 240×320	ノーマルモード 固定	30 KB程度	1,000枚
壁紙(ワイド): 240×400		50 KB程度	1,000枚
0.3M: 640×480		100 KB程度	1,000枚
1M: 1,280×960	ファインモード	500 KB程度	205枚
	ノーマルモード	300 KB程度	341枚
2M: 1,600×1,200	ファインモード	700 KB程度	146枚
	ノーマルモード	500 KB程度	205枚
3M: 2,048×1,536	ファインモード	1.7 MB程度	59枚
	ノーマルモード	1.0 MB程度	100枚
8M: 3,264×2,448	ファインモード	3.2 MB程度	32枚
	ノーマルモード	2.0 MB程度	51枚



◎ ファインモードは、細部を詳細に表現できるプリント出力向きの設定です。

■ 録画できるムービーのサイズ

録画モードによって、録画可能時間を選択できます。

○:Eメール添付可 ×:Eメール添付不可

録画モード	ムービーサイズ: 横×縦(ドット)	録画可能時間	Eメール添付
高品質L	176×144	最大15秒	○
長時間	176×144	最大60秒(データ フォルダ保存時) 最大3,600秒 (microSDメモリ カードに保存時)*	×

* 市販品のmicroSDメモリカード(2GB~32GB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。

■ プリントできます

microSDメモリカードに保存した画像をプリンターやDPEショップでプリントできます。また、本製品はDPOF規格に対応しているためプリント枚数を指定できます。

- DPOF(Digital Print Order Format)規格対応
- Exif Print対応
- PIMⅢ(PRINT Image Matching Ⅲ)対応

カメラをご利用になる前に

- ・レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- ・本製品を暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したりしたときは画像が劣化することがあります。
- ・カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- ・レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- ・撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがつかないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- ・手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- ・蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ・ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- ・本製品のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一

部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ・常時、オートフォーカスが動作し、自動でピントを合わせるコンティニュアスAF機能を搭載しておりますが、被写体によっては、ピントが合うまでに時間がかかる場合があります。
- ・標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。画像がぼやける場合があります。
- ・カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- ・次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。また、ピント位置を探し続けようとして、レンズが停止しない場合があります。
 - ・ 無地の壁などコントラストが少ない被写体
 - ・ 強い逆光のもとにある被写体
 - ・ 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
 - ・ ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
 - ・ カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
 - ・ 暗い場所にある被写体
 - ・ 動きが速い被写体
 - ・ オートフォーカスフレーム内に無い被写体
- ・撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- ・マナーモードを設定している場合でも、フォト撮影時にオートフォーカスをロックする音や、シャッター音が鳴ります。ムービー録画時も、録画開始時、一時停止時、終了時に音が鳴ります。
- ・カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で異常ではありません。

- ・フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部が温くなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ・太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- ・動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- ・被写体によっては、うすい縞模様が入ることがありますが、保存する画像には影響ありません。
- ・暗い場所での撮影ではノイズが増え、ざらついた画像などになる可能性があります。
- ・不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- ・プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- ・電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- ・通話中にカメラ機能は利用できません。
- ・お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

フォトを撮影する

1 待受画面で → [カメラ] → [フォト(壁紙モード)] / [フォト(カメラモード)]

フォトモニター画面が表示されます。
待受画面で を1秒以上長押ししてもフォトモニター画面が表示されます。

:ズームイン／ズームアウト(ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」(▶P.348)をご参照ください。)

:明るさの調整(「-5」～「+5」まで調節できます。)

:オートフォーカスロック

:キー操作ガイドの表示ON/OFF

:セルフタイマーON/OFF

:撮影ライトOFF/ON/自動



2 (撮影) / (マナー)

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

3 (保存) / (マナー)

本体内部またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。



memo

- フォトプレビュー画面やそのメニュー画面で約1分間何も操作しないと、撮影したフォトを一時的に保存して、カメラが終了します。次回カメラを起動したときに、保存確認画面が表示されます。撮影サイズが「2M」/「3M」/「8M」の場合は、自動的に保存されます。
- フォトプレビュー画面で「送信」を押すと、画像をEメールや赤外線で送信できます。

オートフォーカスロックについて

- フォトモニター画面で「」を押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。フォーカスがロックされると、オートフォーカス枠()が緑色に変化してロック音が鳴ります。

※「オートフォーカス」(▶P.222)が「OFF」に設定されていると、フォーカスロックできません。

フォトが保存されるフォルダについて

- データフォルダ内の「フォト」フォルダの日付サブフォルダに保存されます。

※カメラ用写真で撮影した場合で、microSDメモリーカードがセットされているときは、「保存先設定」(▶P.221)を「microSD」に設定すると、microSDメモリーカード内のデータフォルダ(SD)の「カメラフォルダ」に保存先が変更されます。

フォトを連写する

1回の撮影で連続した9枚のフォトを撮影できます。

1 フォトモニター画面→ (メニュー)→[特殊撮影設定]→[連写]

2 (撮影) / (マナー)

連写専用のシャッター音が鳴り、9枚撮影されます。撮影後は9枚の画像がサムネイル画面に表示されます。

3 フォトを選択→ (再生)

4 (保存) / (マナー)

表示中のフォトを保存してサムネイル画面に戻ります。

保存したフォトには、サムネイル画面にが表示されます。



《サムネイル画面》

memo

- 連写撮影時には、画面サイズが「壁紙(標準)」になります。
- 特殊撮影設定を解除するにはモニター画面→ (メニュー)→[特殊撮影設定]→[設定なし]と操作してください。また、撮影サイズを変更することでも特殊撮影設定を解除できます。

■ 連写撮影後のメニューを使う

連写撮影後のサムネイル画面では、以下の機能をご使用になれます。

1 サムネイル画面で画像を選択→ (メニュー)

2	撮り直し	撮影した画像9枚を破棄して連写撮影をやり直します。
	壁紙へ登録	選択した画像を壁紙に登録します。
	全保存	撮影した画像9枚をすべて保存します。
	GPS情報付加	▶P.177「他の機能でGPS情報を付加するには」

グラフィック メモへ登録	選択した画像を使ってグラフィックメモを作成 します。 ▶P.285「グラフィックメモを利用する」
フォト編集	選択した画像を編集します。 ▶P.243「フォトを編集する」(操作③以降を参照)

■ 撮影したフォトをEメールに添付する

選択した画像を添付してEメール／デコレーションメールを作成します。残り8枚の画像を破棄するか、すべて保存するかを選択できます。

1 サムネイル画面で画像を選択→ (送信)

2 [Eメール]／[デコレーションメール]→[YES(破棄する)]／[NO(保存する)]

▶P.224「撮影したフォト／ムービーをEメールに添付する」

■ 組合せ撮影／顔変形モードで撮影する

2枚の画像をさまざまに組み合わせる「組合せ」撮影と、撮影した顔写真にキャラクターデータや目、鼻、口などのデータを合わせて変形できる「顔変形」モードでの撮影ができます。

1 フォトモニター画面→ (メニュー)→[特殊撮影設定]

■ 組合せ撮影を行う場合

2	組合せ(左右)	左右に半分ずつ撮影して1枚のフォトにできます。
	組合せ(上下)	上下に半分ずつ撮影して1枚のフォトにできます。
	組合せ(斜め)	斜めに半分ずつ撮影して1枚のフォトにできます。
	組合せ(中央)	中央に別のフォトを撮影して1枚のフォトにできます。
	組合せ(左上)	左上に別のフォトを撮影して1枚のフォトにできます。

3 (撮影)／

1枚目の画像(左／上／斜め左下／中央以外／左上)がプレビュー状態、2枚目の画像領域がモニター状態になります。

4 (撮影)／

5 → (保存)／

■ 顔変形を行う場合

2 [顔変形]

モニター画面で撮影する顔の位置を決めるガイド枠に合わせるように調整します。

3 (撮影)／ →

4	パーツ変形	顔の部位を選択して変形します。 [目]／[鼻]／[口]／[輪郭]→各部位の変形方法を選択→  →  (変形)
	キャラクタ変形	9種類のキャラクタの特徴に合わせて変形します。 キャラクタを選択→ 

5 (保存)



- ◎ 組合せ撮影／顔変形時は撮影サイズが「壁紙(標準)」になります。
- ◎ 組合せ撮影／顔変形時は「フレーム」(▶P.221)、「撮影補助ライン」(▶P.223)は使用できません。
- ◎ 特殊撮影設定時のモニター画面で  を押すと、押すたびに特殊撮影モードを切り替えることができます。
- ◎ 「組合せ(左右)」または「組合せ(上下)」を選択した場合、2枚目撮影後に  (切替)を押して1枚目と2枚目の画像の位置を入れ替えることができます。

ムービーを録画する

1 待受画面で[カメラ]→[ムービー]

ムービーモニター画面が表示されます。

[ZOOM IN] / [ZOOM OUT] (ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」(P.348)をご参照ください。)

[BRIGHTNESS] (明るさの調整[-5]～[+5]まで調節できます。)

[GUIDE] : キー操作ガイドの表示ON/OFF

[TIMER] : セルフタイマーON/OFF

[LIGHT] : 撮影ライトOFF/ON/自動



《ムービーモニター画面》

2 [録画] / [マナー]

録画中画面が表示されます。録画中に次の操作ができます。

[ZOOM IN] / [ZOOM OUT] : ズームイン/ズームアウト

[BRIGHTNESS] : 明るさの調整(露出補正)

[PAUSE] ([||]) / ([>]) : 録画を一時停止/解除



《録画中画面》

■ 録画モードが「高品質L」の場合

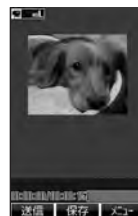
3 [終了] / [マナー] / 録画時間経過

ムービープレビュー画面が表示されます。

[APPLY] (メニュー) → [再生] で保存するムービーを確認できます。

4 [保存] / [マナー]

本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリーカード内のデータフォルダに保存されます。



《ムービープレビュー画面》

■ 録画モードが「長時間」の場合

3 [終了] / [マナー] / 録画時間経過

本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリーカード内のデータフォルダ(SD)に保存され、ムービーモニター画面に戻ります。



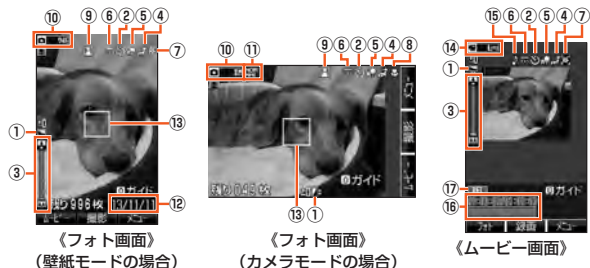
memo

- ◎ 録画中に本体を閉じると、録画が終了します。
- ◎ 着信などにより録画が中断された場合は、着信前までのムービーがデータフォルダに保存されます。ただし、録画モードが「高品質L」の場合は、着信などの終了後、データを破棄するが選択します。
- ◎ ムービープレビュー画面や一時停止中画面で約1分間何も操作しないと、撮影したムービーを一時的に保存して、カメラが終了します。次回ムービーを起動したときに、保存確認画面が表示されます。録画モードが「長時間」の場合は、録画時間経過後、自動的に保存されます。

ムービーが保存されるフォルダについて

- ◎ データフォルダ内の「ムービー」フォルダの日付サブフォルダに保存されます。
※ 録画モードが「長時間」で撮影した場合で、microSDメモリーカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリーカード内のデータフォルダ(SD)の「ムービー」フォルダに保存されます。ただし、microSDメモリーカードに空き容量がない場合は、自動的に本体内のデータフォルダに保存されます。

カメラ画面の見かた



■ 共通のアイコン

- ① 画像補正アイコン: (明るさ) (シャープネス) (コントラスト) (彩度)
- ② セルフタイマーアイコン:
- ③ ズームアイコン:
- ④ GPS情報アイコン:
- ⑤ 撮影ライトアイコン: (自動) (ON) 非表示(OFF)
- ⑥ ホワイトバランスアイコン: 非表示(オート) (蛍光灯(白色)) (蛍光灯(昼白色)) (太陽光) (白熱灯)
- ⑦ オートフォーカスアイコン: (標準) 非表示(OFF)

■ フォトモニター画面に表示されるアイコン

- ⑧ マクロアイコン: (マクロ)
- ⑨ 撮影シーンアイコン: 非表示(標準) (人物) (風景) (食べ物) (スポーツ) (夜景) (夕焼け) (メモ・地図)
- ⑩ フォト撮影モードアイコン:
- 撮影サイズアイコン: (壁紙(標準)) (壁紙(ワイド)) (0.3M) (1M) (2M) (3M) (8M)
- 連写モードアイコン:
- 組合せアイコン: (組合せ(左右)) (組合せ(上下)) (組合せ(斜め)) (組合せ(中央)) (組合せ(左上))
- 顔変形アイコン:
- ⑪ フォト画質設定アイコン: (ノーマル) (ファイン)
- ⑫ 日付スタンプ
- ⑬ フォーカス枠

■ ムービーモニター画面／ムービー録画中画面／ムービープレビュー画面に表示されるアイコン

- ⑭ ムービー録画モードアイコン:
- 録画サイズアイコン: (高品質L) (長時間)
- ⑮ 音声なしアイコン:
- ⑯ 時間の目安:
ムービーモニター画面では録画可能時間の目安、ムービー録画中画面では録画経過時間と録画可能時間の目安、ムービープレビュー画面では再生経過時間と全再生時間の目安を表示
- ⑰ 録画状況アイコン: (録画中)



◎ 画面により表示される項目は異なります。

モニター画面でできること

1 フォトモニター画面(▶P.216)／ ムービーモニター画面(▶P.219)→**[アプリ]**(メニュー)

撮影サイズ設定	▶P.222「フォトの撮影サイズを設定する」	
録画モード設定	▶P.222「ムービーの録画モードを設定する」	
撮影シーン	撮影シーンを選択します。選択したシーンに最適なホワイトバランス、明るさなどの撮影条件が設定されます。 「標準」「人物」「風景」「食べ物」「スポーツ」「夜景」「夕焼け」「メモ・地図」 ・[アプリ](ガイド)を押すと、各撮影シーンの説明が表示されます。 ・モニター画面で[3]を押して撮影シーンを切り替えることもできます。	
特殊撮影設定	組合せ(左右)	▶P.218「組合せ撮影／顔変形モードで撮影する」
	組合せ(上下)	
	組合せ(斜め)	
	組合せ(中央)	
	組合せ(左上)	
	顔変形	
	連写	▶P.217「フォトを連写する」
	設定なし	設定を解除して通常の撮影を行います。
バーコードリーダー	バーコードリーダーを起動します。	
フレーム	あらかじめフレームを表示して撮影します。 ・「壁紙(標準)」壁紙(ワイド)」のフォトモニター画面でのみ表示されます。	

セルフタイマー	撮影時に10秒経過後、撮影／録画を開始します。 ・セルフタイマーのカウントダウンを中止してやり直す場合は、[OK](中止)／[キャンセル]を押します。 ・モニター画面で[X]を押してセルフタイマー機能を切り替えることもできます。
撮影ライト	撮影ライトを切り替えます。 「自動」「OFF」「ON」 ・「自動」を選択すると周りの暗さに応じて自動で撮影ライトが点灯します。 ・モニター画面で[#]を押して撮影ライト機能を切り替えることもできます。
GPS情報付加	次に撮影するフォト／ムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.177「他の機能でGPS情報を付加するには」
消音／消音解除	ムービー録画時に音付きで録画するかどうかを設定します。 ・消音を解除するには、モニター画面→[アプリ](メニュー)→[消音解除]と操作します。
フォト設定	▶P.222「カメラを設定する」
ムービー設定	
保存先設定	「0.3M」以上のフォトの保存先を切り替えます。 「データフォルダ」「microSD」
フォトフォルダ	フォトフォルダ／カメラフォルダ／ムービーフォルダを開きます。
ムービーフォルダ	

※メニューに表示される項目は、画面によって異なります。



memo

- 機能によっては、同時に設定できない場合があります。
- モニター画面で**[OK]**を押すと、フォト撮影とムービー撮影を切り替えることができます。

フォトの撮影サイズを設定する

フォトの撮影サイズを選択できます。

1 フォトモニター画面(▶P.216)→**アプリ**(メニュー)→**[撮影サイズ設定]**

2	壁紙(標準)	横240×縦320の大きさを撮影するモードです。
	壁紙(ワイド)	本製品の画面サイズで撮影できるモードです。
	0.3M	パソコンで表示するのに適した撮影モードです。
	1M	L判サイズできれいにプリントできます。
	2M	2L判サイズできれいにプリントできます。
	3M	A4サイズできれいにプリントできます。
	8M	A3サイズできれいにプリントできます。



◎フォトモニター画面で**[1]**を押して撮影サイズを切り替えることもできます。

ムービーの録画モードを設定する

1 ムービーモニター画面(▶P.219)→**アプリ**(メニュー)→**[録画モード設定]**

2	高品質L	au電話(Wシリーズ)や3G携帯電話へ送信するのに適した録画モードです。
	長時間	本製品で表示するのに適した録画モードです。長時間撮影に向きます。



◎ムービーモニター画面で**[1]**を押して撮影モードを切り替えることもできます。

カメラを設定する

1 フォトモニター画面(▶P.216)／ムービーモニター画面(▶P.219)→**アプリ**(メニュー)→**[フォト設定]**／**[ムービー設定]**

2	特殊効果	あらかじめ特殊効果を設定して撮影／録画します。 「セピア」「モノクロ」「カラーネガ」「ポスター」「特殊効果なし」 ・特殊効果を解除するには、モニター画面→ アプリ (メニュー)→ [フォト設定] ／ [ムービー設定] → [特殊効果] → [特殊効果なし] と操作してください。カメラの終了、フォトとムービーの切り替え、撮影サイズや録画モードの切り替えを行っても解除されます。
	フォト画質設定	「1M」「2M」「3M」「8M」で撮影するフォトの画質を設定します。 「ノーマル」「ファイン」
	ホワイトバランス	被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。 「オート」「蛍光灯(白色)」「蛍光灯(昼白色)」「太陽光」「白熱灯」 ・モニター画面で [4] を押してもホワイトバランスを設定できます。
	オートフォーカス	フォト撮影時にオートフォーカス(標準／マクロ)を使用するかどうかを設定します。 「標準」「マクロ」「OFF」 ・モニター画面で [2] を押してもオートフォーカスを設定できます。 ・マクロ撮影中は操作の有無に関係なく、1分経過すると待受画面に戻ります。
	自動でライト	撮影ライト(▶P.221)の設定を次回起動時に保持するかどうかを設定します。 ON :撮影ライト設定が「自動」で起動 OFF :撮影ライト設定が「OFF」で起動

撮影補助 ライン	撮影時の被写体の位置を決めるための補助ラインを表示するかどうかを設定します。 「中央」「円形」「升目」「OFF」 ・モニター画面で[6]を押しても撮影補助ラインを設定できます。
画像補正	明るさ、シャープネス、コントラスト、彩度を調整します。 ・モニター画面で[5]を押すことでも補正する項目を切り替えることができます。
	明るさ ☐ で調整(-5~+5)
	シャープネス ☐ で調整(-1~+1)
	コントラスト ☐ で調整(-1~+1)
	彩度 ☐ で調整(-1~+1)
日付 スタンプ	日付を表示して撮影するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
シャッター 音	フォト／ムービーのシャッター音を設定します。 フォト:「ノーマル」「カシャ」「チャイム」「コミカル」「ハイチース カシャ」 ムービー:「サイン」「メタル」「マシーン」「アクション」「スタート」 ・連写時のシャッター音の選択はできません。固定音となります。 ・録画一時停止音もムービーのシャッター音の設定に従います。 ・シャッター音の選択時に[アプ] (再生)を押すとシャッター音を鳴らして確認できます。
フォルダ 使用状況	データフォルダまたはmicroSDメモリーカードの使用状況／使用率を確認します。

※表示される項目は、画面によって異なります。



◎ 機能によっては、同時に設定できない場合があります。

プレビュー画面でできること

フォトプレビュー画面でできること

1 フォトプレビュー画面(▶P.216)→[アプ] (メニュー)

2 撮り直し	撮影したフォトを破棄して撮り直します。
壁紙へ登録	▶P.224「撮影したフォトを壁紙にする」
全保存	連写で撮影した場合に、すべてのフォトを一度に保存します。
GPS情報 付加	撮影したフォトにGPS情報を付加します。 ▶P.177「他の機能でGPS情報を付加するには」
グラフィック メモへ登録	撮影したフォトをグラフィックメモに登録します。 ▶P.285「グラフィックメモを利用する」
フォト編集*	▶P.243「フォトを編集する」
日付スタンプ*	撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

* 撮影サイズが「壁紙(標準)」「壁紙(ワイド)」のフォトプレビュー画面でのみ選択できます。

ムービープレビュー画面でできること

録画モードが「高品質L」の場合のみ表示されます。

1 ムービープレビュー画面(▶P.219)→[アプ] (メニュー)

2 再生	ムービーを再生します。
撮り直し	撮影したムービーを破棄して撮り直します。
GPS情報 付加	撮影したムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.177「他の機能でGPS情報を付加するには」
グラフィック メモへ登録	撮影したムービーをグラフィックメモに登録します。 ▶P.285「グラフィックメモを利用する」

ムービー編集	アフレコ	▶P.243「ムービーの音声のみを録音し直す」
	テロップ	▶P.244「ムービーのテロップを編集する」

撮影したフォト／ムービーをEメールに添付する

撮影したフォト／ムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 フォトプレビュー画面(▶P.216)／ムービープレビュー画面(▶P.219)→ (送信)

2 [Eメール]／[デコレーションメール]

撮影したフォト／ムービーをデータフォルダに保存した後、フォト／ムービーを添付した状態の送信メール作成画面(▶P.120)／デコレーションメール作成画面(▶P.122)が表示されます。



memo

- ◎撮影サイズが「1M」／「2M」／「3M」／「8M」のフォトをEメールに添付する場合は、フォトを縮小して添付するかどうかの選択画面と、縮小前の撮影したサイズのフォトを保存するかどうかの選択画面が表示されます。
- ◎GPS情報が付加されているフォト／ムービーを、Eメール／デコレーションメールに添付する場合は、「データのみ」もしくは「データ+GPS情報」を選択します。「データ+GPS情報」を選択した場合はGPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。

撮影したフォト／ムービーを赤外線で送る

撮影したフォト／ムービーを、赤外線で送ることができます。

1 フォトプレビュー画面(▶P.216)／ムービープレビュー画面(▶P.219)→ (送信)

2 [赤外線]

撮影したフォト／ムービーをデータフォルダに保存した後、フォト／ムービーを赤外線で送ります(▶P.265)。

撮影したフォトを壁紙にする

撮影したフォトを、壁紙に登録することができます。撮影サイズによって操作が異なります。

撮影サイズ	操作
壁紙(標準)	本製品の画面サイズよりも縦方向のサイズが小さいので、上下の表示位置を設定します。背景は白になります。
壁紙(ワイド)	本製品の画面サイズです。下記の操作1でそのまま壁紙へ登録されます。
0.3M	本製品の画面サイズよりも大きいので、任意の位置で切り出しを行う必要があります。
1M	
2M	
3M	
8M	

1 フォトプレビュー画面(▶P.216)→ (メニュー)→[壁紙へ登録]

撮影した画像が保存され、壁紙へ登録されます。

■ 撮影サイズが「壁紙(標準)」の場合

2 以下の操作でフォトの表示位置を設定

 : 表示位置を設定

 : 画面アイコンなどを消して画像を全画面に表示

 : 操作ガイドを表示

3

■ 撮影サイズが「0.3M」以上の場合

2 以下の操作でフォトを切り出す

 : 切り出す位置を設定

 (ズーム-) /  (ズーム+) : 切り出す範囲を縮小／拡大

 : 画面アイコンなどを消して画像を全画面に表示

 /  : 画像を左回転／右回転

 : 操作ガイドの表示

3

テレビ(ワンセグ)を見る

テレビ(ワンセグ)でできること	228
テレビ(ワンセグ)をご利用になる前に	228
TV内蔵アンテナについて	229
TVメニューを利用する	229
テレビ(ワンセグ)の初期設定をする	229
テレビ(ワンセグ)を見る	230
テレビ(ワンセグ)の設定をする	231

テレビ(ワンセグ)でできること

テレビ(ワンセグ)を楽しむことができます。



◎国際ローミング中はテレビ(ワンセグ)をご利用になれません。

■ テレビ(ワンセグ)を見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。

テレビ(ワンセグ)をご利用になる前に

■ 利用時のご注意

- テレビ(ワンセグ)の利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。
- テレビ(ワンセグ)は日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送を見ることはできません。
- 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、テレビ(ワンセグ)をご利用になれません。
- テレビ(ワンセグ)起動中は、本製品が温くなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はテレビ(ワンセグ)を利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■ 地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページでご確認ください。

一般社団法人デジタル放送推進協会

<http://www.dpa.or.jp/>

■ 電池残量による動作

- テレビ(ワンセグ)起動中に電池残量が になると、自動的にテレビ(ワンセグ)が終了します。



◎充電しながらテレビ(ワンセグ)を利用できます。

■ 連続視聴可能時間について

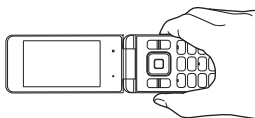
テレビ(ワンセグ)	約4時間50分
-----------	---------

※音量「10」・字幕設定「OFF」を使用して計測した時間です。操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

TV内蔵アンテナについて

本製品全体がアンテナの機能を有しています。

テレビ(ワンセグ)を視聴する際は、電波を十分に受信できるように本製品本体を手でおおわないでください。



■電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- ・放送局から遠い地域または極端に近い地域
 - ・移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
 - ・山間部やビルの陰
 - ・高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
 - ・その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所
- 電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。
- ・室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

TVメニューを利用する

1 待受画面で → [TV]

TVメニューが表示されます。

2 テレビ(ワンセグ)	テレビ(ワンセグ)を起動します。 ▶P.229「テレビ(ワンセグ)の初期設定をする」 ▶P.230「テレビ(ワンセグ)を見る」
	au テレビ EZwebでauテレビサイトに接続します。

テレビ(ワンセグ)の初期設定をする

テレビ(ワンセグ)を初めて起動したときは、テレビチャンネル設定を行います。設定が完了すると、テレビ(ワンセグ)を見ることができます。

1 TVメニュー(▶P.229)→[テレビ(ワンセグ)]

免責事項が表示されます。

2 [OK(以後表示しない)]

[OK]を選択すると、次の起動時も免責事項が表示されます。
テレビチャンネル設定画面が表示されます。

3 マニュアル設定	エリア一覧から現在位置を選択して「マイチャンネル1」に登録します。
放送波スキャン	受信可能なエリアとチャンネルを「マイチャンネル1」に登録します。

テレビ(ワンセグ)を見る

1 TVメニュー(▶P.229)→[テレビ(ワンセグ)]

テレビ(ワンセグ)が起動して、テレビ放送が表示されます。



memo

- ◎ テレビ(ワンセグ)を起動したりチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像の取得に時間がかかる場合があります。
- ◎ 電波状態によって映像や音声途切れたり、止まったりする場合があります。
- ◎ テレビ放送を表示してから何も操作しないまま24時間が経過すると、画面は自動的に消灯します。

■ 画面表示を切り替えるには

テレビ操作画面を切り替えることができます。

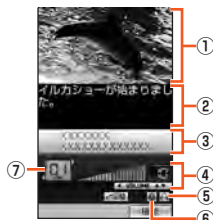


通常表示



横画面表示

■ 画面の見かた



《テレビ操作画面》

- ① テレビ画面
- ② 字幕表示
- ③ 放送局名・番組名
- ④ 音量レベル表示



《横画面表示でのテレビ操作画面》

- ⑤ イヤホン設定表示
- ⑥ オフタイマー表示
- ⑦ チャンネル情報

■ テレビ操作画面でのキー操作について

[**アプリ**] (機能) : 機能メニューを表示

[**音量**] : 音量調節 (20段階の音量または消音)

[**チャンネル**] / [**チャンネル**] [**チャンネル**] : チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索

[**0**] ~ [**9**]、[*****]、[**#**] : チャンネルの切り替え

[**スクリーン**] : 画面上の情報を表示／非表示

複数サービス(マルチ編成)時のキー操作

地上デジタルテレビ放送では、1つのチャンネルを複数のサブチャンネルに分けて番組を放送(マルチ編成)できます。複数サービスが行われている場合は、テレビ操作画面で [**チャンネル**] / [**チャンネル**] [**チャンネル**] を押すとサブチャンネルを選択できます。

未登録のチャンネルが見つかった場合のキー操作

テレビ操作画面の通常表示で [**チャンネル**] / [**チャンネル**] [**チャンネル**] を1秒以上長押しして未登録チャンネルが見つかった場合、現在のチャンネルリストに追加できます。

テレビ(ワンセグ)の設定をする

1 テレビ操作画面(▶P.230)→ [**アプリ**] (機能)

2	字幕／ 音声	字幕設定		字幕を表示するかどうかを設定します。 「字幕ON」「字幕OFF」
		音声 設定	音声 出力先 設定	音声の出力先を選択します。 「スピーカー」「イヤホン」「オート」
			主副 設定	副音声放送時の音声を選択します。 「主音声」「副音声」
各種 設定	チャンネル 設定	▶P.232「チャンネルを設定する」 ▶P.232「リモコン番号を変更する」		
	オフタイマー 設定	指定した時間が経過すると、自動的に テレビ(ワンセグ)を終了します。 「設定しない」「10分後」「20分後」「30分 後」「60分後」「90分後」「120分後」		
	着せ替え設定	画面デザインを選択します。 「スタンダード」「シンプル」「ダッシュ ボード」「メカニック」「プレーヤー」「ク ラシック」		

チャンネルを設定する

お使いの地域(放送エリア)によって受信チャンネルは異なります。テレビ(ワンセグ)には、放送エリアを5件まで登録できます。

1 テレビ操作画面(▶P.230)

→ **[アプリ]** (機能) → **[各種設定]**

→ **[チャンネル設定]**

チャンネル設定画面が表示されます。

2 マイチャンネル1～5を選択

→ **[アプリ]** (エリア変更)



《チャンネル
設定画面》

3	マニュアル設定	一覧から地域を選択して、エリアを登録します。
	放送波スキャン	受信可能なチャンネルを検索して、エリアを登録します。

memo

- ◎ マイチャンネルを選択して **[#]** を押すと、マイチャンネルを切り替えることができます。
- ◎ 地上デジタルテレビ放送のサービスが開始されたばかりの地域では、うまく設定されない場合があります。

リモコン番号を変更する

各放送局に割り当てられたリモコン番号を変更します。各放送局はリモコン番号に対応したダイヤルキー (**[0]** ~ **[9]**、**[※]**、**[#]**) で呼び出すことができます。

1 チャンネル設定画面(▶P.232)→マイチャンネル1～5を選択→**[□]** (詳細表示)

2 変更したい放送局を選択→**[□]** (変更)

3 新しいリモコン番号に対応するダイヤルキーを押す → **[□]** → **[アプリ]** (設定保存)

memo

- ◎ 操作 **3** で **[アプリ]** (消去) → **[はい]** → **[□]** と操作すると、選択した放送局をリモコン番号から削除できます。

データフォルダやmicroSDメモ리카ードを利用する

データフォルダを利用する	234
保存されているデータを一覧で確認する	234
データを再生／表示する	237
データを管理する	240
フォルダを管理する	245
他の機能からデータフォルダにコピーする	246
microSDメモ리카ードを利用する	247
microSDメモ리카ードをセットする	248
microSDメモ리카ードを取り外す	248
microSDメニューを利用する	249
microSDメモ리카ード内のデータフォルダを利用する	250
メールフォルダを利用する	251
PCフォルダを利用する	251
本体内のデータをバックアップする	252
DPOFプリントを設定する	253
microSDメモ리카ードの内容をパソコンで表示する	254

データフォルダを利用する

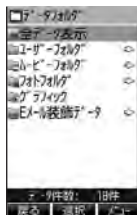
データフォルダには1,000件(クーポン情報／クーポン内容はそれぞれ100件表示可能)、約100MBまでのデータを保存できます。

保存されているデータを一覧で確認する

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

1 待受画面で□→[データフォルダ]

フォルダー一覧画面が表示されます。



《フォルダー一覧画面》

2 フォルダ／サブフォルダを選択→□

フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。



《データ一覧画面》

memo

- ◎「全データ表示」「ユーザーフォルダ」フォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダでは、データが保存されていない場合、表示されません。
- ◎「全データ表示」フォルダを表示しても「Eメールフォルダ」のフォルダ内のデータは表示されません。
- ◎ microSDメモリーカードが挿入されている場合、フォルダー一覧画面で [microSD] (microSD) を押すと、microSDメモリーカード内のデータフォルダを表示できます。

■各フォルダに保存されるデータの種類とアイコンについて

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
全データ表示	—	— 全データ
ユーザーフォルダ	フォルダ 1~9	— 移動したデータ
	プレイベート	— 移動したデータ
ムービーフォルダ	全データ	— ムービーフォルダ内全データ
	日付フォルダ	本製品で録画した高品質Lモード動画
		本製品で録画した長時間モード動画
フォトフォルダ	全データ	— フォトフォルダ内全データ
	日付フォルダ	本製品で撮影した壁紙モードの画像
		本製品で撮影したカメラモードの画像
ボイスフォルダ	—	Myボイスメモで録音されたデータ
EZムービー	—	EメールやEZwebで入手した動画データ
サウンド	—	メロディデータ(SMAFのボイスデータ含む)、メロディ&ボイスデータ
		着うた®データ
		アニメ(ピクチャ)&メロディデータ、アニメ(ピクチャ)&ボイスデータ、アニメ(ピクチャ)&メロディ&ボイスデータ、着信時アニメーションデータ
ボイス	—	ボイスデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
グラフィック	—	ピクチャデータ(JPEG、PNG、GIF)
		640×480以上のJPEGデータ
		GIFアニメデータ、表示系のみSMAFデータ、アニメーションデータ
カラオケ	—	カラオケ
ケータイアレンジ	—	ケータイアレンジファイル
クーポンフォルダ	クーポン	クーポン情報
	クーポン内容	クーポン内容データ
メニュー	—	メニューアイコン
フレーム	—	フレーム
スタンプ	—	スタンプ
辞書	—	辞書データ
PIM情報	—	アドレスカード
		スケジュールカード
		タスクカード
テキスト	—	テキスト・メモ帳データ
ブックフォルダ	—	電子書籍データ
災害時ナビ	—	災害時ナビデータ
地図フォルダ	—	地図データ
Eメールフォルダ	受信ボックス	— 受信メール
	送信ボックス	— 送信メール

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
Eメール装飾 データ	テンプレート	デコレーションメール テンプレートデータ
	デコレーション エモジ	デコレーションメール エモジパック
		デコレーションメール エモジデータ
	ラッピング	ラッピングメールデータ
	受信デコレーション	受信デコレーションデータ
不明 フォルダ*	テンプレート展開	テンプレート展開データ
	—	本製品が対応していないデータ
各フォルダ共通		× フォルダ内で再生できないデータ

※「不明フォルダ」に保存されたデータおよび、ダウンロード未完了の無効データは、コピー／移動できません。



memo

◎ 他の機能に登録されているデータの場合はアイコンに🔒が付きま

■ プライベートフォルダについて

他人に知られたくないデータを保存するときに使います。「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダのデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。



memo

◎「プライベート」フォルダ内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に表示されます。

サムネイル表示とリスト表示を切り替える

- 1 データー一覧画面→[アプリ] (メニュー)
→[サムネイル表示設定]

- 2 [サムネイル表示(大)]/[サムネイル表示(小)]/[リスト表示]



◀(リスト表示)



◎ フォルダによっては、サムネイル表示に切り替えられない場合があります。

データを再生／表示する

- 1 データー一覧画面(▶P.234)→データを選択→[再生]



- ◎ データは、「データ再生音量(M241)」で設定されている音量で再生されます。
- ◎ 再生／表示できる画像、ムービーのサイズについては、「表示／再生できる画像・ムービーのサイズ」(▶P.338)をご参照ください。
- ◎ データの再生／表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中／停止中などの状態によって異なります。
[O]を押して、キー操作のガイドをご確認ください。
- ◎ ダウンロード未完了のデータ、不明フォルダに表示されるデータは再生／表示できません。
- ◎ データによっては画面が乱れる場合や、再生／表示できない場合があります。再生／表示できないデータの場合は、[]のアイコンを表示します。
- ◎ 海外で再生制限のあるデータをダウンロードした場合、再生制限の確認は日本時間で行われるため、データによっては再生できない場合があります。

- ◎ 動画データによっては、一時停止中に[保存] (保存)を押して表示中の画像を静止画として保存できます。保存されたデータは「グラフィック」フォルダに保存されます。
- ◎ フォルダやデータによっては、データフォルダ以外の機能が起動する場合があります。その場合の操作は、「データフォルダ」では説明していません。各機能の説明をご参照ください。

フォルダ／データ	参照先
「ブックフォルダ」内のデータ再生中	▶P.166「LISMO!で小説やマンガを楽しむ」
「クーポンフォルダ」内のデータ再生中	▶P.191「auケータイクーポンを取得する」 ▶P.192「auケータイクーポンを使う」
「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」「送信ボックス」表示中	▶P.137「データフォルダのEメールを利用する」
「地図フォルダ」のデータ再生中	▶P.173「地図ビューアーを利用する」
「災害時ナビ」フォルダのデータ再生中	▶P.173「災害時ナビを利用する」

ムービー／EZムービー

- ◎ [5]を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。
- ◎ 再生中／一時停止中に[]を1秒以上長押しすると早送り、[]を1秒以上長押しすると巻き戻しができます。また、[3]を1秒以上長押しすると高速で早送り、[1]を1秒以上長押しすると高速で巻き戻しができます。
- ◎ 再生中に[2]を押すとスロー再生ができます。
- ◎ 再生中に[]を押すとコマ送り、[]を押すとコマ戻しができます。
- ◎ 再生中に[]を押すと前のデータを、[]を押すと次のデータを再生できます。
- ◎ [#]を押すと、横向きの全画面表示に切り替えることができます。[×]を押すと、縦向きの通常画面に戻すことができます。QVGA/VGAサイズの場合は、横画面表示に切り替えることもできます。
※別のムービー／EZムービーを再生する際も切り替えた画面表示で再生されます。
- ◎ [O]を押すと、操作ガイドを表示できます。
- ◎ ハイパーリンクが設定されている場合は、[] (接続)と表示されます。ハイパーリンクを利用する操作については、「EZムービーからハイパーリンクを利用するには」(▶P.159)をご参照ください。

フォト(画像)

- ◎ **[#]**を押すと、画像を拡大表示します。
- ◎ **[X]**を押すと、画像を縮小表示します。
- ◎ **[7]**を押すと、画像が左に90度回転します。
- ◎ **[9]**を押すと、画像を右に90度回転できます。

※表示している画像がJPEG画像の場合は、画像のExif情報に回転した向きが登録され、次回表示時にも回転した向きで画像が表示されます。ただし、画像にExif情報がない場合や、著作権保護が設定されている場合など、回転した向きが記録されない場合があります。

- ◎ **[1]**を押すと、全画面表示と通常の表示を切り替えることができます。

ボイス／メロディ

- ◎ **[■]**を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。

アニメーション

- ◎ 再生中は、次のキーをご利用になれます。

- ▢: リンク選択
- ⬅: カーソル移動
- ⏸: 一時停止

※一時停止中は「再開」「最初から再生する」「終了」ができます。

テキスト

- ◎ 全角5,120／半角10,240文字まで表示できます。
- ◎ テキスト(TXT)に電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報が含まれている場合は、情報を選択→**[■]**と操作すると、「電話番号メニュー」「Eメールアドレスメニュー」「URLメニュー」「GPS情報メニュー」が表示されます。各メニューについては、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」(▶P.133)をご参照ください。

位置情報付加ムービー／画像を再生する

ムービー／画像に登録された位置情報(GPS情報)を編集したり利用することができます。

1 データー一覧画面(▶P.234)→位置情報付加ムービー／画像を選択→[■]**(再生)→**[F7]**(メニュー)→[GPS情報]**

2 地図表示	登録されている場所の地図を表示します。
ここへ行く	付加しているGPS情報の場所まで案内します。
Myスポットへ登録	付加しているGPS情報をMyスポットへ登録します。 登録場所を選択→ [■] →タイトルを入力→ [■]
更新	GPS情報を更新します。 ▶P.177「他の機能でGPS情報を付加するには」
詳細情報	GPS情報の詳細を表示します。
削除	GPS情報を削除します。

**memo**

- ◎ GPS情報が付加されていないデータを選択して、**[F7]**(メニュー)→[GPS情報]と操作すると、GPS情報を付加できます。(▶P.177「他の機能でGPS情報を付加するには」)

ケータイアレンジファイルを再生する

1 データー一覧画面(▶P.234)→ケータイアレンジファイルを選択→

ケータイアレンジファイル内のデータが項目で一覧表示されます。

2 項目を選択→

ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示できます。



memo

◎ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示してから登録することはできません。

デコレーションメールのテンプレートを再生する

テンプレートを再生して、デコレーションメールを作成できます。

1 データー一覧画面(▶P.234)→デコレーションメールのテンプレートを選択→ (再生)

2 (メール作成)

デコレーションエモジパックを展開する

ダウンロードして保存されたデコレーションエモジパックは、複数のデコレーション絵文字を1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、デコレーション絵文字として利用できます。

1 データー一覧画面(▶P.234)→デコレーションエモジパックを選択→ (展開)→[YES]

オートプレイで再生／表示する

選択したフォルダ内のムービー、フォト、ピクチャなどのデータを連続で再生／表示できます。

1 フォルダ一覧画面(▶P.234)→ (メニュー)→[オートプレイ]



memo

◎アニメデータや音のみのデータ、再生制限のあるデータなど、データによっては再生されません。

◎操作1で「オートプレイ設定」を選択すると、オートプレイの再生方法やデータの切り替え時間を設定することができます。

データを管理する

データ一覧画面、データ再生/表示中の画面で「**アプリ**」(メニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、メニューに表示される項目は異なります。

1 データ一覧画面(▶P.234)でデータを選択中またはデータ再生/表示中(▶P.237)→「**アプリ**」(メニュー)

登録	▶P.241「データを他の機能に登録する」	
移動	▶P.242「データを別のフォルダに移動する」	
デコレーション メール作成	選択したテンプレートファイルを読み込んだデコレーションメールを作成します。 ▶P.122「デコレーションメールを送る」	
microSDへコピー microSDへ移動	▶P.242「データをmicroSDメモリーカードへコピー/移動する」	
添付	データを添付してEメールを作成します。 ▶P.241「データをEメールに添付する」	
タイトル編集	データのタイトルを変更します。 ・ 全角20/半角40文字まで入力できます。 ・ タイトルを変更しても、データ再生中や停止中の画面では、変更前のタイトルが表示されることがあります。	
赤外線送信	▶P.266「各機能のメニューから赤外線を送信する」	
Bluetooth送信	▶P.262「Bluetooth®でデータを送信する」	
フォトサイズ変更	切り出し	撮影した画像の一部を切り出します。 ▶P.338「編集できる画像の一覧」 ・ 著作権保護が設定されている画像は切り出せません。

フォトサイズ変更	リサイズ	撮影した画像を縮小します。 ▶P.338「編集できる画像の一覧」 ・ 著作権保護が設定されている画像はリサイズできません。
フォト編集	▶P.243「フォトを編集する」	
ムービー編集	アフレコ	▶P.243「ムービーの音声のみを録音し直す」
	テロップ	▶P.244「ムービーのテロップを編集する」
GPS情報	▶P.238「位置情報付加ムービー/画像を再生する」	
サイトへ接続	リンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。	
サムネイル表示 設定	▶P.237「サムネイル表示とリスト表示を切り替える」	
ジャンプ	▶P.273「ICレコーダーを利用する」	
音声切り出し		
並び替え/検索	日付順:データを日付順に並び替えます。 名前順:データを名前順に並び替えます。 データサイズ順:データをサイズ順に並び替えます。 検索:データを検索します。 タイトルに含まれる文字列を入力→	
音量調整	再生中のアニメーションの音量を変更します。  で音量を調節	
クオリティ変更	アニメーション/メニュー用アニメーションの再生品質を切り替えます。 high :画質が美しく、動作は緩やかになります。 medium :標準的な画質/動作です。 low :画質が粗く、動作は速くなります。	

詳細情報	▶P.244「データの詳細情報を表示する」
削除	▶P.88「データを削除する」

※メニューに表示される項目は、データによって異なります。

データを他の機能に登録する

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。データの種類と登録先一覧の対応関係については、「データの登録先一覧」(▶P.337)をご参照ください。

1 データー一覧画面(▶P.234)でデータを選択中 またはデータ再生/表示中(▶P.237)

→ **[アプリ]** (メニュー) → **[登録]**

データの種類により表示される登録先選択項目と登録操作は異なります。画面の指示に従って操作してください。

- 画像を登録する場合は、登録先を選択後、画像を切り出す必要がある場合があります。
- アドレス帳に登録する場合は、「他の機能からアドレス帳に登録する」(▶P.99)をご参照ください。



- ◎ 機能に登録しているデータには、データの一覧などで が表示されます。
 - ◎ 機能に登録しているデータをデータフォルダから削除した場合は、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
 - ◎ 機能からデータフォルダ内のデータを選択して登録できる場合でも、データフォルダから機能に登録できない場合があります。
 - ◎ microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを登録する場合は、データが本体内のデータフォルダに移動されます。
- アドレス帳(vCardデータ)やスケジュール/タスクリスト/グラフィックメモ(vCalendarデータ)の登録について**
- ◎ 登録してもデータの一覧などで は表示されません。
 - ◎ 登録後に削除しても、登録先の内容は削除されません。

データをEメールに添付する

1 データー一覧画面(▶P.234)→データを選択

→ **[アプリ]** (メニュー) → **[添付]**

→ **[Eメール]** / **[デコレーションメール]**

選択したデータを添付した送信メール作成画面/デコレーションメール作成画面が表示されます。

▶P.120「Eメールを送る」、▶P.122「デコレーションメールを送る」



memo

- ◎ データに位置情報(GPS情報)が付加されている場合は、データを添付するか、GPS情報を本文に入力するかを選択できます。

データのみ	データを添付します。
GPS情報のみ	GPS情報を本文に入力します。
データ+GPS情報	データを添付して、GPS情報を本文に入力します。

- ◎ Eメールで送信可能なデータの種類のについては、「Eメールで送信可能なデーター一覧」(▶P.339)をご参照ください。

データを別のフォルダに移動する

データフォルダの各フォルダに保存されたデータは、移動可能な範囲で他のフォルダへ移すことができます。

1 データー一覧画面(▶P.234)→[アプリ] (メニュー)→[移動]

2	1件移動	選択中のデータを移動します。
	選択移動	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動します。
	フォルダ内全件移動	表示中のフォルダ内の全データを移動します。



memo

- ◎データによっては、他のフォルダに移動できません。
- ◎「選択移動」や「フォルダ内全件移動」を選択した場合、表示中のフォルダやデータによっては、移動できないフォルダが選択できる場合があります。
- ◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に[アプリ] (メニュー)→[移動]と操作すると、1件移動になります。

データをmicroSDメモ리카ードへコピー／移動する

本体内のデータフォルダのデータをmicroSDメモ리카ードにコピー／移動できます。

1 データー一覧画面(▶P.234)→[アプリ] (メニュー)→[microSDへコピー]／[microSDへ移動]

2	1件コピー／移動	選択中のデータをコピー／移動します。
	選択コピー／移動	表示中のフォルダ内のデータを選択してコピー／移動します。
	フォルダ内全件コピー／移動	表示中のフォルダ内の全データをコピー／移動します。



memo

- ◎データによっては、microSDメモ리카ードにコピー／移動できない場合があります。
- ◎データ再生／表示中、一時停止中、再生停止中に[アプリ] (メニュー)→[microSDへコピー]／[microSDへ移動]と操作すると、1件コピー／移動になります。

フォトを編集する

- 1** データー一覧画面(▶P.234)→フォトを選択
→ **[アプリ]** (メニュー) → **[フォト編集]**

画像編集メニューが表示されます。

- 2** **[コピーして編集]** / **[直接編集]**

フォト編集メニューが表示されます。

3	フレーム	フレームを追加します。
	スタンプ	スタンプを貼り付けます。 ☺で貼り付け位置を調節できます。
	テキスト 入力	文字を入力して合成します。 [アプリ] (文字色)で文字色を変更したり、☺で貼り付け位置を調節できます。
	画像効果	「ぼっちゃり」「ぼっそり」「キラリ」「センターフォーカス」「魚眼レンズ」「美白」「日焼け」「額縁」「丸額縁」「セピア」「モノクロ」「浮彫り」「モザイク」「版画」「ネガアート」
	画像調整	明るさ調整 [□] (暗く) / [アプリ] (明るく) で明るさを11段階に調整します。 ソフト / シャープネス調整 [□] (ソフト) / [アプリ] (シャープネス) で11段階に調整します。
	回転	[□] (<90°) / [アプリ] (90° >) で調整します。
	元に戻す	編集して保存する前に編集前の画像に戻します。

- 4** **[保存]**



memo

- ◎ 画像によっては編集すると、画質が劣化することがあります。
- ◎ 本製品以外で撮影した画像は、編集できない場合があります。
- ◎ 著作権保護が設定されている画像は編集できません。
- ◎ 画像編集できる画像の種類については、「編集できる画像の一覧」(▶P.338)をご参照ください。

ムービーの音声のみを録音し直す

録画モードが「高品質L」で録画したムービーに録音されている音声を消去して、音声を録音し直すことができます。

- 1** データー一覧画面(▶P.234)→ムービーを選択
→ **[アプリ]** (メニュー) → **[ムービー編集]** → **[アフレコ]**

- 2** **[コピーして編集]** / **[直接編集]**

- 3** **[開始]** → 録音を開始

[□] (中止) : 最初から録音をやり直す

- 4** **[終了]** または **ムービーが終了**

[□] (再生) : アフレコを付加したムービーを再生

- 5** **[保存]**



memo

- ◎ 本製品以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
- ◎ 操作**8**で **[アプリ]** (メニュー) → **[音声削除]** → **[YES]** と操作すると、ムービーの音声を消去できます。

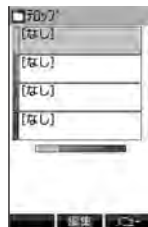
ムービーのテロップを編集する

録画モードが「高品質L」で録画したムービーと同時に表示する文章(テロップ)を最大4件設定できます。

- 1** データー一覧画面(▶P.234)→ムービーを選択
→**[アプリ]**(メニュー)→**[ムービー編集]**→**[テロップ]**

- 2** **[コピーして編集]**／**[直接編集]**

テロップ編集画面が表示されます。



〈テロップ編集画面〉

- 3** テロップを選択→**[編集]**→文字を入力→**[OK]**

・操作**3**を繰り返して、テロップを4件まで設定できます。続いてテロップの詳細を設定します。

- 4** テロップを選択→**[アプリ]**(メニュー)

- 5** 時間設定
☐ / ☐ で表示時間を選択→時間を入力
→**[OK]**(完了)
・再生時間を超えたり、前後のテロップ時間との設定が合わない場合には自動修正されます。

ハイパーリンク テキスト	テロップから電話発信、Eメール作成、URL接続などができるようにリンクを設定します。 リンクを設定する文字の始点を選択 → [始点] →終点を選択→ [終点] → [電話番号] ／ [Eメールアドレス] ／ [URL] →電話番号／Eメールアドレス／URLを入力 → [OK] ・すでにハイパーリンクが設定されている場合は、確認画面が表示されます。
文字色設定	テロップを選択→ [文字色] を押し、文字色を変更→ [OK] (完了)
背景色設定	[背景色] を押し、背景色を変更 → [OK] (完了)
再生	編集したテロップが表示された状態で再生します。
テロップ全削除	すべてのテロップを削除します。

- 6** **[保存]**



memo

- ◎ 本製品以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
- ◎ テロップの開始時間と終了時間を同じ時間にすることはできません。

データの詳細情報を表示する

- 1** データー一覧画面(▶P.234)→データを選択
→**[アプリ]**(メニュー)→**[詳細情報]**

■ データ詳細情報画面の内容

データによって表示される項目は異なります。

項目	情報内容
タイトル／データ種別	データのタイトルとデータ種別
データ取得日／保存日	データフォルダへ保存した日時
登録状況	登録している機能
ファイル名	ファイル名
撮影日時	ムービー／フォトの撮影日時
録音日時	ICレコーダーで録音した日時
ファイルサイズ	ファイルサイズ
アーティスト名／作詞／作曲／ 編曲／管理団体名／管理情報	SMAFファイルの場合に楽曲情報として表示
ムービー録画モード	ムービーの録画モード
再生時間	ムービー／サウンド／ボイスなどの再生時間
著作権保護	著作権保護の有無
著作権情報(権利者)	EZムービー／着うた [®] などの著作権者の情報
コンテンツ作者(販売元)	EZムービー／着うた [®] のコンテンツ作者の情報
再生制限	再生制限の内容
添付不可	Eメール添付が不可
転送不可	バイナリデータ転送が不可
編集可否	ムービー編集の可否
microSD保存不可	microSDメモリーカードへの保存不可
GPS編集不可	GPS編集が不可
GPS情報	GPS情報の有無と確認レベル

フォルダを管理する

フォルダー一覧画面で「**アプリ**」(メニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、メニューに表示される項目は異なります。

1 フォルダー一覧画面(▶P.234)→「**アプリ**」(メニュー)

2

オートプレイ	▶P.239「オートプレイで再生／表示する」		
オートプレイ 設定	再生 方法	通常再生: データリストの順番で再生 ランダム再生: 順番をランダムに再生	
	切り替 え時間	早い: 約3秒間隔で再生 普通: 約5秒間隔で再生 遅い: 約10秒間隔で再生	
フォルダ名 編集	microSDメモリーカード内、「ユーザーフォルダ」 内のサブフォルダ名を編集します。 ・ 全角6／半角12文字まで入力できます。		
フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況を表示します。		
サブフォルダ 設定	「ムービー」「フォト」フォルダで、指定した条件 でサブフォルダを表示するかどうかを選択しま す。 「日付別フォルダ表示」「月別フォルダ表示」「年 別フォルダ表示」「フォルダ表示なし」		
フォルダ内全 件削除	選択したフォルダ内のデータを全件削除します。 ロックNo.を入力→ □ →[YES]		
全件削除	・ 「全データ表示」フォルダを選択したときは、 「全件削除」と表示されます。		
フォルダ作成	microSDメモリーカード内のユーザーフォルダ 内にサブフォルダを作成します。		
フォルダ削除	microSDメモリーカード内のユーザーフォルダ 内のサブフォルダを削除します。 ロックNo.を入力→ □ →[YES]		

他の機能からデータフォルダにコピーする

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、グラフィックメモの各機能から、それぞれのデータをデータフォルダにコピーできます。

1 各機能のメニュー→[データフォルダへコピー]／[microSDへコピー]

microSDメモリーカードをセットしている場合のみ、「microSDへコピー」を選択できます。

2	1件コピー	選択中のデータをコピーします。
	選択コピー	表示中のデータを選択してコピーします。
	全件コピー	表示中の全データをコピーします。



- アドレス帳の1件表示、スケジュール、タスクリスト、グラフィックメモの1日表示からコピーする場合は、「1件コピー」となります。
- データに画像が登録されている場合は、画像データもコピーするかどうかを選択できます。
- 画像データの容量が700KBを超える場合には、画像を付加して保存できません。
- データに登録されている画像に著作権保護が設定されている場合は、画像を付加して保存できません。
- 機能によって保存されるフォルダが異なります。

機能	保存されるフォルダ	データ種別
アドレス帳	「PIM情報」フォルダ	アドレスカード(vCard)
スケジュール	「PIM情報」フォルダ	スケジュールカード(vCalendar)
タスクリスト	「PIM情報」フォルダ	タスクカード(vCalendar)
グラフィックメモ	「PIM情報」フォルダ	グラフィックメモカード(vCalendar)

■データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量／件数が足りない場合は、データフォルダ不足通知画面が表示されます。

データフォルダのデータを削除したりmicroSDメモリーカードへ移動して空き容量を増やしてください。

方法	内容
データを削除	データフォルダのデータを削除して空き容量を増やします。
EZアプリを削除	EZアプリを削除して空き容量を増やします。
microSDへ移動	データフォルダのデータをmicroSDメモリーカードへ移動して空き容量を増やします。

microSDメモリーカードを利用する

市販品のmicroSDメモリーカード(microSDHCメモリーカードを含む)を本製品本体にセットすることにより、本製品のデータフォルダ(本体)のデータ/Eメール/グラフィックメモを保存したり、サイズの大きなフォトやムービー、ICレコーダーの録音データを直接保存することができます。また、アドレス帳、スケジュール、Eメールの送信ボックス(▶P.127)、Eメールの受信ボックス(▶P.126)、タスクリスト、お気に入りリストの登録内容をmicroSDメモリーカードに控えておくことができます。



- ◎ 本製品には、microSDメモリーカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリーカードをご購入いただき、ご利用ください。
- ◎ 他の機器で初期化したmicroSDメモリーカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品で初期化してください。初期化する方法については、「microSDメモリーカードを初期化する」(▶P.249)をご参照ください。

取扱上のご注意

- ・ 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、削除中、データをコピー／移動しているときに、電池パックを取り外したり、本製品本体や機器の電源を切らないでください。本製品本体やmicroSDメモリーカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- ・ 本製品本体にmicroSDメモリーカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- ・ 本製品本体のmicroSDメモリーカードスロット部には、液体・金属片・燃えやすいものなどmicroSDメモリーカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ・ 本製品はmicroSD/microSDHCメモリーカードに対応しています。対応のmicroSD/microSDHCメモリーカードにつきましては、各microSDメモリーカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

著作権保護機能対応データの暗号化について

本製品には、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリーカードに保存できる機能が備わっていません。機種変更の前に暗号化して保存されている著作権保護対応データは表示されません。

microSDメモリーカードをセットする

microSDメモリーカードは、電源を切り電池パックを取り外してから、取り外し・取り付けを行います。

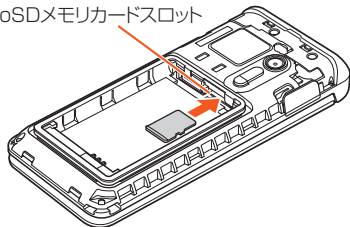
1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

(▶P.329「電池パックを交換する」)

2 microSDメモリーカードをカチッと音がするまでゆっくりに差し込む

microSDメモリーカードの挿入方向(切り欠きの位置)にご注意ください。

microSDメモリーカードスロット



3 電池パックを取り付け、背面カバーを閉じる

microSDメモリーカードを本体にセットし、電源を入れると、待受画面に■が表示されます。



memo

- ◎ microSDメモリーカードの端子部には触れないでください。
- ◎ microSDメモリーカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
- ◎ microSDメモリーカードを正しくセットしないで電池パックを取り付け、背面カバーを閉じないでください。microSDメモリーカードが破損するおそれがあります。

microSDメモリーカードを取り外す

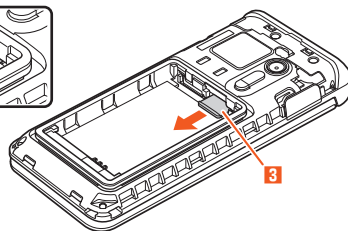
1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

(▶P.329「電池パックを交換する」)

2 microSDメモリーカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込んでから離す

microSDメモリーカードが少し飛び出します。

3 microSDメモリーカードをまっすぐ取り出す



4 電池パックを取り付け、背面カバーを閉じる



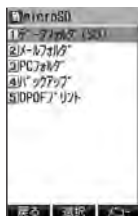
memo

- ◎ microSDメモリーカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
- ◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

microSDメニューを利用する

1 待受画面で□→[microSD]

microSDメニューが表示されます。



《microSDメニュー》

2 データフォルダ (SD)	▶P.250「microSDメモリーカード内のデータフォルダを利用する」
メールフォルダ	▶P.251「メールフォルダを利用する」
PCフォルダ	▶P.251「PCフォルダを利用する」
バックアップ	▶P.252「本体内のデータをバックアップする」
DPOFプリント	▶P.253「DPOFプリントを設定する」

microSDメモリーカードを初期化する

microSDメモリーカードを初期化すると、microSDメモリーカードに保存されているデータはすべて削除されます。

1 microSDメニュー(▶P.249)→[アプリ] (メニュー) →[初期化]

2 ロックNo.を入力→□→[YES]



memo

◎ microSDメモリーカードの初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

microSDメモリーカードの使用状況を確認する

1 microSDメニュー(▶P.249)→[アプリ] (メニュー) →[microSD使用状況]



memo

◎ メモリの一部をmicroSDメモリーカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリーカードに表記されている容量より少なくなります。

microSDメモリーカード内のデータフォルダを利用する

1 microSDメニュー(▶P.249)

→[データフォルダ(SD)]

フォルダー一覧画面が表示されます。

2 フォルダ/サブフォルダを選択→□

データ一覧画面が表示されます。

データの再生/表示方法については、「データを再生/表示する」(▶P.237)をご参照ください。



memo

- ◎ フォルダ一覧画面で[] (データフォルダ)を押すと、データフォルダ(本体)を表示できます。
- ◎ データフォルダ(SD)には、「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」のフォルダがあらかじめ用意されています。
- ◎ 「ユーザーフォルダ」はデータフォルダ(SD)でのみ表示されます。「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ01~10」のサブフォルダが用意されています。また、最大100個のサブフォルダを作成できます。
- ◎ フォルダごとに最大1,000件のデータを保存できます。

■ フォルダ一覧画面のメニューを利用する

フォルダ一覧画面で[] (メニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、表示される項目は異なります。

▶P.245「フォルダを管理する」

■ データ一覧画面/表示中/再生中/一時停止中/再生停止中のメニューを利用する

ここでは、データ一覧表示で[] (メニュー)を押したとき、データフォルダ(SD)でのみ表示される項目を説明しています。データフォルダ(本体)と共通の項目については、「データを管理する」(▶P.240)をご参照ください。

本体へコピー/ 本体へ移動	データフォルダ(SD)のデータをデータフォルダ(本体)にコピー/移動します。
	1件コピー/移動 選択中のデータをコピー/移動します。
	選択コピー/移動 表示中のフォルダ内のデータを選択してコピー/移動します。
	フォルダ内全件コピー/移動 表示中のフォルダ内の全データをコピー/移動します。

※ メニューに表示される項目は、画面によって異なります。

■ カメラフォルダについて

本体にmicroSDメモリーカードをセットした状態で撮影サイズを「0.3M」「1M」「2M」「3M」「8M」に設定し、「保存先設定」(▶P.221)を「microSD」に設定すると、撮影した画像はデータフォルダ(SD)内の「カメラフォルダ」のサブフォルダに保存されます。



memo

- ◎ 「カメラフォルダ」のデータ一覧画面では、データのタイトルではなく、撮影日時が表示されます。
- ◎ 「カメラフォルダ」には、フォトを保存する際、自動的にサブフォルダが作成されます。
- ◎ 本製品で作成されるサブフォルダ名は「100~999までの3桁の連番+KKC4D」です。各フォルダには、最大10,000件のデータが保存できます。
- ◎ microSDメモリーカードがセットされていない状態で撮影すると、本体の「フォトフォルダ」に保存されます。

■ DCF規格について

「カメラフォルダ」に保存されるデータは、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠した方法で保存されます。

DCF規格対応の機器(デジタルカメラやプリンターなど)の間で互換性があるため、「カメラフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷したりできます。

メールフォルダを利用する

Eメールの送信ボックス・受信ボックスからmicroSDメモリカードに保存したメールを利用・管理します。

1 microSDメニュー(▶P.249)→[メールフォルダ]

メールボックスの一覧画面が表示されます。

2 メールボックスを選択→☐→サブフォルダを選択※→☐

メールの一覧が表示されます。

※送信ボックスを選択した場合は表示されません。

3 メールを選択→☐ (表示)

メールの内容が表示されます。



memo

◎サブフォルダ一覧画面/メール一覧画面/メール内容表示画面のメニューについては、「microSDメモリカードのEメールを利用する」(▶P.137)をご参照ください。

PCフォルダを利用する

「PCフォルダ」は、microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、パソコンなど外部機器を操作して取り出してください。

パソコンなど外部機器から移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、次の操作で取り出してください。

1 microSDメニュー(▶P.249)→[PCフォルダ]

データの一覧画面が表示されます。

2 ☐ (メニュー)→[移動]/[本体へコピー]/[本体へ移動]/[削除]

3	1件コピー/移動	選択中のデータをコピー/移動します。
	選択コピー/移動	PCフォルダ内のデータを選択してコピー/移動します。
	フォルダ内 全件コピー/移動	PCフォルダ内の全データをコピー/移動します。
	1件削除/選択削除/ フォルダ内全件削除	▶P.88「データを削除する」



memo

◎microSDメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際の表示については、「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」(▶P.254)をご参照ください。

本体内のデータをバックアップする

バックアップデータを保存する

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリストの登録内容をmicroSDメモリーカードにバックアップして、控えを作成できます。

1 microSDメニュー(▶P.249)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／ [お気に入りリスト]

3 [バックアップ保存]→ロックNo.を入力→☐→[YES]

「アドレス帳」を選択したときは、登録されている画像についての保存確認画面が表示されます。



◎ アドレス帳に登録されている著作権保護が設定されている画像および動画は、バックアップできません。

バックアップデータを読み込む

あらかじめ本製品に登録されている内容を削除して、バックアップしたデータを読み込みます。

1 microSDメニュー(▶P.249)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／ [お気に入りリスト]

3 [バックアップ読み込み]→ロックNo.を入力→☐ →バックアップデータを選択→☐→[YES]



◎ 読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。

バックアップデータを削除する

1 microSDメニュー(▶P.249)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／ [お気に入りリスト]

3 [バックアップ削除]→ロックNo.を入力→☐ →[1件削除]／[全件削除]→[YES]

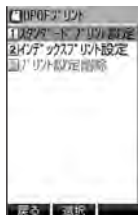
1件削除を選択した場合は、削除するバックアップデータを選択してから☐→[YES]と操作します。

DPOFプリントを設定する

カメラフォルダ内の画像を、DPOF(Digital Print Order Format)対応のプリンターやDPEショップで印刷するための設定を行います。設定内容はmicroSDメモリーカードに保存されます。

1 microSDメニュー(▶P.249) →[DPOFプリント]

DPOFプリント画面が表示されます。



《DPOFプリント画面》

2	スタンダードプリント設定	▶P.253「スタンダードプリントを設定する」
	インデックスプリント設定	▶P.253「インデックスプリントを設定する」
	プリント設定削除	DPOFプリントの設定内容を削除します。



memo

◎ プリンターによっては対応していない機能もあります。

スタンダードプリントを設定する

印刷画像の選択(選択画像/全画像)の後、画像のプリント枚数、日付印字の有無を指定します。

1 DPOFプリントメニュー画面→[スタンダードプリント設定]

2	選択画像	画像を選択して印刷を設定します。 1. フォルダを選択→ ☐ →プリントする画像を選択→ ☐ → ☐ →プリント枚数(001~999枚)を入力→ ☐ 2. [日付印字あり]/[日付印字なし] 3. 操作1.2を繰り返し、必要なだけ設定→ ☐ (完了)
	全画像	フォルダ内の画像のすべてを印刷するように設定します。 1. プリント枚数(001~999枚)を入力→ ☐ 2. [日付印字あり]/[日付印字なし]

3 合計枚数を確認→☐

インデックスプリントを設定する

インデックスプリントのプリント部数を設定します。

1 DPOFプリントメニュー画面→[インデックスプリント設定]

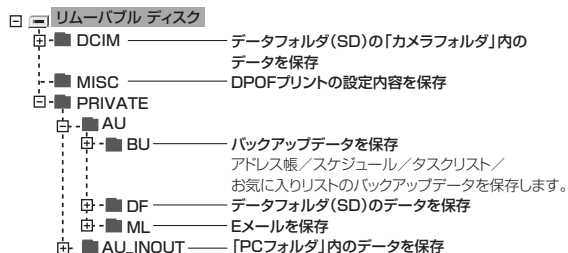
2	選択画像	画像を選択して印刷を設定します。 1. フォルダを選択→ ☐ →プリントする画像を選択→ ☐ 2. 操作1を繰り返し、必要なだけ設定→ ☐ (完了)
	全画像	フォルダ内の画像のすべてを印刷するように設定します。

3 プリント部数(001~999部)を入力→☐

microSDメモリーカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリーカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- 本製品にmicroSDメモリーカードをセットしたまま、本製品とパソコンを接続する方法(▶P.254「外部メモリ転送モードでパソコンと接続する(M554)」)
 - microSDメモリーカードを本製品から外し、パソコンのmicroSDメモリーカードリーダーにセットする方法
- パソコンでmicroSDメモリーカードを確認すると、次のように表示されます。



BU／DF／MLフォルダについて

◎ 本製品から操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。本製品でデータを正常に表示できなくなる可能性があります。

外部メモリ転送モードでパソコンと接続する(M554)

microSDメモリーカードをセットした本製品とパソコンを接続して、パソコンのハードディスクと同じように、本製品のmicroSDメモリーカード内のデータを読み書きできます。

1 待受画面で

外部メモリ転送モードになります。

2 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01(別売)をパソコンのUSBポートに接続

3 microUSBケーブル01(別売)を本製品に接続

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、本製品にセットしたmicroSDメモリーカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

4 パソコンとの通信を終了

5 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「GRATINA USB Mass Storage Deviceの取り出し」を選択

通信が切断された旨のメッセージが、本製品に表示されます。

6 microUSBケーブル01(別売)を本製品から取り外す

Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8の場合は通信中の画面が表示されたままですが、問題ありません。



memo

- ◎ 外部メモリ転送モード中は電波OFFモードになります。また、キー操作を行うことはできません。
- ◎ Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8の各日本語版以外のOSでの動作は、保証していません。
- ◎ パソコンとデータの読み書きをしている間にmicroUSBケーブル01 (別売)を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。
- ◎ 通信中に電池パックを取り外さないでください。
- ◎ 外部メモリ転送モード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。
- ◎ 電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなると、パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。
- ◎ 外部メモリ転送モード中にアラームの時刻になった場合は、外部メモリ転送モードを終了すると、アラームが鳴ります。

他の携帯電話とデータをやりとりする

Bluetooth[®]機能を利用する	258
Bluetooth [®] 機能でできること	258
Bluetooth [®] 機器を登録する	259
ハンズフリー機器を登録する	260
接続待ちをON/OFFにする	261
Bluetooth [®] でデータを送受信する	262
Bluetooth [®] 機能の設定をする	263
赤外線通信でデータを送受信する	263
赤外線の利用について	263
赤外線でデータを受信する	264
赤外線でデータを送信する	265
各機能のメニューから赤外線で送信する	266

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやプリンター、ハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®機能でできること

■ ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話を行うことができます。

■ データ送受信

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダのデータをBluetooth®対応機器と送受信できます。

■ ダイヤルアップ接続

パソコンなどとBluetooth®接続を行い、インターネットなどにアクセスできます。



memo

- 本製品はすべてのBluetooth®対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- microUSBケーブル01 (別売) などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「ハンズフリー機器の新規登録中」、「データ送受信中」、「機器一覧からの探索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

- 着信があった場合は、Bluetooth®通信が中断され、を押すと通話することができます。
- アラーム、スケジュールアラームなどで設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth®通信終了後にアラームが起動します。

Bluetooth®機器を登録する

本製品からBluetooth®機器に接続する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機器を機器一覧に登録します。なお、ハンズフリー機器に登録する操作については、「ハンズフリー機器に登録する」(▶P.260)をご参照ください。

1 待受画面で → [Bluetooth] → [機器一覧]

機器一覧画面(▶P.260)が表示されます。

2 (探索)

機器探索を行うための確認画面が表示されます。

 (チェック)を押して「次回以降この確認画面を表示しない」のチェックを入れたら、次回から確認画面が表示されなくなります。

3

探索に応答した機器が最大20件まで機器選択画面に表示されます。新しく見つかった機器には **NEW** が表示されます。

4 登録するBluetooth®機器を選択 → (登録)

5 画面の指示に従って操作し、Bluetooth®機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(1~8桁の数字)を入力します。認証に成功すると、Bluetooth®機器が機器一覧に登録されます。Bluetooth®機器がハンズフリー機器の場合は、登録完了後、Bluetooth®機器と接続されます。HFPまたはDUNに対応していない場合は、エラーメッセージが表示されますが、登録は完了しています。



memo

- ◎ 接続中の機器およびプロファイルについては、アイコンが黒色で表示されます。
- ◎ Bluetooth®機器が探索拒否する設定になっている場合は、機器選択画面に表示されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。
- ◎ 機器一覧に登録されるのは、最新の20件です。それを超えると古い順に削除されます。
- ◎ 機器一覧画面で  (メニュー)を押すと、メニューが表示されます。

切断	接続中の機器との接続を切断します。
保護	機器情報を10件まで保護できます。 「設定」「解除」 ・ 保護した機器には、  が表示されます。
全件保護解除	機器情報の保護を全件解除します。
削除	▶P.88「データを削除する」
詳細情報	機器の詳細情報(機器アドレスなど)を表示します。

■ パスキーについて

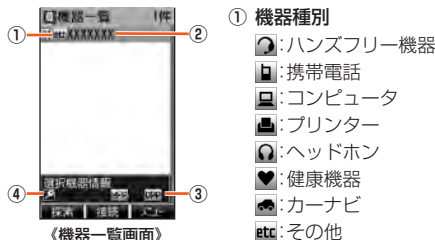
パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するとき、お互いに認証(接続を許可)するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。本製品では、1~8桁の数字を入力できます。



memo

- ◎ パスキー入力は、セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。
- ◎ 機器一覧から接続相手を削除すると、次に同じ機器と接続するとき、再度Bluetooth®機器を登録する必要があります。
- ◎ Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、本製品のBluetooth接続画面にパスキーと「認証する機器と同じ数字の場合は[YES]を選択してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることを確認してから、本製品で「YES」を選択し、接続するBluetooth®機器でも接続の操作を行ってください。
- ◎ Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、本製品のBluetooth接続画面にパスキーと「認証する機器でパスキーを入力してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、パスキーを接続するBluetooth®機器に入力してください。
- ◎ Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、パスキーを入力せずに接続できる場合があります。

■ 機器一覧画面について



② 機器名称または機器アドレス

③ 対応プロファイル

HFP: ハンズフリー通話を利用できる機器

DUN: ダイアルアップ接続を利用できる機器

OPP: データ送受信を利用できる機器

④ 保護状態

削除されないよう保護されている機器に表示されます。

ハンズフリー機器を登録する

ハンズフリー機器を登録します。この操作は対応機器の近く(10m以内)で行ってください。

1 待受画面で → [Bluetooth] → [新規登録]

機器探索を行うための確認画面が表示されます。

(チェック) を押して「次回以降この確認画面を表示しない」のチェックを入れると、次回から確認画面が表示されなくなります。

2

3 対応機器を選択 → (登録)

4 画面の指示に従って操作し、対応機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、本製品と対応機器で同じパスキー(1~8桁の数字)を入力します。認証に成功すると、対応機器が登録されます。

登録完了後、対応機器と接続されます。

接続待ちをON/OFFにする

Bluetooth®機器からの接続要求、機器探索に応答する場合や、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続、データ受信を利用するときは、本製品で接続待ちをONにしてからBluetooth®機器を操作します。

1 待受画面で → [Bluetooth] → [接続待ちON/OFF]

2 [接続待ちON] / [接続待ちOFF]

接続待ちをONにすると、待受画面に接続待機中のアイコンが表示されます。待受画面で  を1秒以上長押しし、「接続待ちON/OFF」を選択した場合も、接続待ちをON/OFFできます。



- 接続待ちをONにすると、電池の消耗が早くなります。
- 同一機器に限り、ハンズフリー通話とダイヤルアップ接続を同時に行うことができます。ただし、ハンズフリー通話中にダイヤルアップ接続をしてデータ通信を行うことができません。
- 接続待機中にデータの送受信などのBluetooth®通信を行った場合、接続待ちを一時中断し、Bluetooth®通信終了後に接続待ちを再開します。一時中断中は、ハンズフリー接続、ダイヤルアップ接続を行うことができません。

■ Bluetooth®の起動状態を示すアイコンについて

アイコン	概要
	Bluetooth®接続待機中
	Bluetooth®接続中(点滅は接続を復旧している状態)

■ Bluetooth®機器からの接続要求に応答するには

接続待ちをONにしているときに、Bluetooth®機器からの接続要求があると、Bluetooth®機器の認証に関する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。パスキーの入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキーを入力して認証に成功すると、Bluetooth®機器が機器一覧に登録されます。

■ ハンズフリー機器との接続について

接続待ちをONにした状態で、登録済みのハンズフリー機器から接続要求があると自動的に接続します。

また、前回接続したBluetooth®機器がハンズフリー機器であった場合は、待受画面で  を1秒以上長押しし、「前回機器と接続」を選択しても接続できます。機器一覧からハンズフリー機器を選択しても接続できます。



memo

- ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HFP」です。
- ハンズフリーをご利用になる場合は、あらかじめ対応機器を登録してください。(▶P.260「ハンズフリー機器を登録する」)
- ハンズフリー機器によっては、ハンズフリー着信中や通話中に  を押すと、ハンズフリー機器の着信音量や受話音量(相手の方の声の大きさ)を調節することができます。
- ハンズフリー通話中に  を押すと、本製品とハンズフリー機器の音声を切り替えることができます。
- ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

■ ダイヤルアップ接続について

パソコンなどとBluetooth®接続し、インターネットなどにアクセスできます。



memo

- ダイヤルアップ接続で利用するプロファイルは、「DUN」です。
- 発信した相手から応答がない場合、3分以内に3回までしか発信できません。

Bluetooth®でデータを送受信する

Bluetooth®でデータを送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ／microSDメモ리카ードの各機能でメニューから「Bluetooth送信」を選択するとデータを送信できます。

1 各機能のメニュー→[Bluetooth送信]

2 1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
全件送信	各機能の全データを送信します。

3 [YES]

4 送信先の機器を選択→ (接続)



- ◎ データ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。
- ◎ 送信できるデータ容量は4MBまでです。
- ◎ 接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
- ◎ アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。アドレス帳に含まれている画像の送信はできません。
- ◎ 著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。
- ◎ データ送信時は、アドレス帳とプロフィールはvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式に変換されて送信されます。

Bluetooth®でデータを受信する

1 待受画面で→[Bluetooth]→[接続待ちON/OFF]→[接続待ちON]

2

待受画面に戻ります。相手側(送信側)からデータを送信してください。

3 1件受信／複数件受信の場合	受信したデータを追加登録／保存します。
全件受信の場合	受信データを登録する際に、本製品内のデータを残すか削除するかを選択します。 追加: データを残して登録 上書き: データをすべて削除して登録

4 [YES]→受信完了



- ◎ 受信できるデータ容量は1件あたり4MBまでです。
- ◎ データ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。その他のプロファイルでBluetooth®接続を行っている場合は、接続中のプロファイルを切断しないとデータの受信はできません。
- ◎ 接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
- ◎ アドレス帳、スケジュール、タスクリスト以外のデータは、1件受信のみ可能です。
- ◎ アドレス帳の全件受信で「上書き」を選択した場合、現在登録しているデータを消去するかを確認する画面が表示されます。「YES」を選択すると、プロフィールが上書きされます(本製品の自局電話番号・マイアドレスは除く)。

◎ 受信したデータの登録先／保存先は次の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳(プロフィール)
vCalendar(スケジュール)	スケジュール
vCalendar(タスクリスト)	タスクリスト
vBookmark	お気に入りリスト
その他のデータ	データフォルダ

※ 本製品が対応していないデータを受信した場合は、データフォルダの「不明フォルダ」に保存されます。

Bluetooth[®]機能の設定をする

1 待受画面で□→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]

2 探索受付	Bluetooth [®] 機器からの探索を受け付けるかどうかを設定します。 ロックNo.を入力→□→[受付]／[拒否]
自機情報	自機情報を表示します。 ・ [アプリ] (編集) を押すと、自機名称を編集できます。
確認画面表示	機器探索を行うための確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

赤外線通信でデータを送受信する

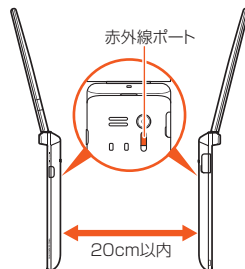
本製品と赤外線通信機能を持つほかの機器との間で、アドレス帳、スケジュール、EZwebのお気に入り、データフォルダ／microSDメモリーカード内のデータなどを送受信できます。

赤外線の利用について

赤外線通信距離は20cm以内でご利用ください。

また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。

赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。





memo

- ◎ 赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
- ◎ 本製品の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
- ◎ 直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- ◎ 赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
- ◎ 送受信時に認証パスワードの入力が必要になる場合があります。認証パスワードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。受信時の認証パスワード入力画面で、約30秒間何も操作しないと赤外線通信は受信失敗となります。
- ◎ 赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信が切断されます。
- ◎ 赤外線通信中にアラームを設定した時刻になった場合は、赤外線通信終了後にアラームが鳴ります。

■ 送受信できるデータについて

- ・ プロフィール
- ・ スケジュール
- ・ お気に入り
- ・ データフォルダ内のデータ／microSDメモ리카ード内のデータ
- ・ アドレス帳
- ・ タスクリスト
- ・ グラフィックメモ



memo

- ◎ 送受信できるデータ容量は2MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
- ◎ 著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。
- ◎ 相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。

赤外線でデータを受信する

1 待受画面で□→[赤外線]→[赤外線受信]

■ 1件受信した場合

2 [YES]

■ 複数件受信した場合

受信データを登録する際に、本製品内のデータを残すかどうかを選択します。

2 追加登録	データを残して登録します。
上書き登録	データをすべて削除して登録します。
中止	受信したデータを登録せずに破棄します。



memo

- ◎ データフォルダ内のデータは1件受信のみ可能です。
- ◎ 画像を含むアドレス帳データを受信した場合は、着信時に画像を表示するように設定されます。
- ◎ データフォルダの容量がいっぱいの場合は、アドレス帳の件数に空きがあっても、画像を保存できないことがあります。
- ◎ データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が129文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。

■ 受信時の登録先について

受信データ	登録先／保存先
vCard (アドレス帳／プロフィール)	アドレス帳
vCalendar, iCalendar (スケジュール／タスクリスト／グラフィックメモ)	スケジュール／タスクリスト／グラフィックメモ
vBookmark	お気に入りリスト
vMessage	データフォルダの「Eメールフォルダ」
その他のデータ	データフォルダ



◎ データの種類、容量によっては保存できない場合があります。

赤外線でデータを送信する

1 待受画面で → [赤外線] → [赤外線送信] → 送信する項目を選択 →

1件送信	データを1件送信します。 データを選択 → * → [YES]
全件送信	全データを送信します。 ロックNo.を入力 → → [YES] → 認証パスワードを入力

※送信するデータによっては、を押すだけで送信される場合があります。



- ◎ 画像データが含まれたアドレス帳やグラフィックメモを1件送信する場合、およびプロフィールを送信する場合には、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- ◎ データフォルダ／microSDメモリーカード、プロフィールからの送信は、「1件送信」のみです。
- ◎ アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。

各機能のメニューから赤外線で送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、グラフィックメモ、お気に入り、データフォルダ／microSDメモ리카ードの各機能で、メニューから「赤外線送信」を選択してもデータを送信できます。

1 各機能のメニュー→[赤外線送信]

2	1件送信	選択中のデータを送信します。
	全件送信	表示中の全データを送信します。 ロックNo.を入力→ ☐ →[YES]→認証パスワードを入力



memo

- ◎ 赤外線送信に関する注意事項については、「赤外線でデータを送信する」の「memo」(▶P.265)をご参照ください。
- ◎ プロフィール送信は、待受画面で☐→[赤外線]→[プロフィール送信]としても送信できます。

便利な機能を利用する

着信があったように見せかける	268
本体を閉じたときにサイドキー操作を無効にする	268
簡易ライトを利用する	269
マナーモードを設定する	269
マナートークを利用する	270
簡易留守メモを利用する	270
通話音声メモを利用する	272
ICレコーダーを利用する	273
Myボイスメモを利用する	274
メモ帳を利用する	274
待受画面ですぐに文字を入力する	275
カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する	276
アラームで指定した時刻をお知らせする	280
カウントダウンタイマーで時間を計る	282
ストップウォッチで時間を計る	283
ペタメモを利用する	283
グラフィックメモを利用する	285
電卓で計算する	287
漢字チェックを利用する	288

着信があったように見せかける

電話がかかってきたように見せかけるフェイク着信機能を利用できます。暗い夜道などで、通話をしているふりをする事で、周囲の注意をそらすことができます。

フェイク着信を起動する

フェイク通話中は、いくつかの質問が流れますので、普段通りの会話をしているようにお話しください。

- 1 待受画面で** → **[ツール]** → **[フェイク着信]** → **[通常起動]**
フェイク着信の着信音が鳴ります。
待受画面で を1秒以上長押ししてフェイク着信を起動することもできます。

- 2** ~ / / / / /

- 3 ガイダンスに従って会話する**
 を押すか本製品を閉じると、フェイク通話を終了します。

memo

- ◎ フェイク着信の着信音量は変更できません。
- ◎ マナーモード設定中やイヤホン(別売)接続中、電波OFFモード設定中でも、フェイク着信音は鳴ります。
- ◎ フェイク通話中に電話をかけることができます。ただし、アドレス帳などから電話番号を呼び出すことはできません。
- ◎ フェイク着信中 を押すとフェイク着信を終了します。また、着信音が約2分間継続して鳴った場合もフェイク着信を終了します。
- ◎ フェイク着信中／通話中に音声着信があった場合は、フェイク着信を終了してパイプレータでお知らせします。

フェイク着信のタイマーを設定する

フェイク着信音を何分後に鳴らすかを設定します。通常モードでのみ設定できます。

- 1 待受画面で** → **[ツール]** → **[フェイク着信]** → **[タイマー起動]**
- 2 [1分後]／[2分後]／[3分後]／[4分後]／[5分後]**
設定後、カウントダウンが始まります。

memo

- ◎ タイマーのカウントダウン中に、 を押すとフェイク着信が起動します。また、 → **[YES]** を押すと、タイマーを解除します。

本体を閉じたときにサイドキー操作を無効にする

- 1 待受画面で** **(1秒以上長押し)**
本体を閉じるとサイドキー(マナ)が無効になります(サイドキーロック)。
もう一度 を1秒以上長押しすると、本体を閉じたときにサイドキーが有効になります。

memo

- ◎ サイドキー操作を無効に設定して本体を閉じていても、アラームやメール受信音などのお知らせ音はサイドキーを押して止めることができます。

簡易ライトを利用する

1 待受画面で **[#]** (1秒以上長押し)

簡易ライト点灯中、いずれかのキーを押すか、本製品を閉じるか、または約30秒経過すると消灯します。

■ 簡易ライト使用時のご注意

簡易ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、簡易ライト点灯時は、発光部を直視しないようにしてください。同様に簡易ライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

マナーモードを設定する

マナーモードを選択するだけで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定したり、運転中に着信音やバイブレータをOFFにすることができます。

1 待受画面で **[マナー]**

マナーモード設定メニューが表示されます。

2 マナーモードを選択 → **[]**

	音量*1	バイブ レータ*2	簡易留守 メモ	ウェイク アップトーン
通常マナーモード	OFF	パターン ^{※3}	ON	OFF
サイレントマナーモード	OFF	OFF	ON	OFF
ドライブモード	OFF	OFF	ON	OFF
オリジナル1 マナーモード	▶P.269「オリジナルマナーモードを変更する」			
オリジナル2 マナーモード				
マナーモード解除	マナーモードを解除します。			

※1 音声着信／各種受信／アラーム／カウントダウンタイマー／データ再生／キー操作／開閉時の音量です。

※2 音声着信／各種受信／アラーム／カウントダウンタイマーのバイブレータです。
※3 ニュースフラッシュ受信時は「OFF」になります。



memo

- ◎ 自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブモード」に設定してください。
- ◎ 待受画面で **[マナー]** を1秒以上長押しすると、前回設定したマナーモードになります。もう一度 **[マナー]** を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。
- ◎ アラームの音量やバイブレータは別途設定できます。「アラームで指定した時刻をお知らせする」(▶P.280)をご参照ください。
- ◎ マナーモード設定中にデータフォルダのデータを再生したときや、機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態でデータが再生されます。再生中に **[]** を押すと、音量を調節できます。

オリジナルマナーモードを変更する

着信の種類ごとに着信音量を決めるなど、お好みに合わせてマナーモードの設定を編集できます。

1 待受画面で **[マナー]** → 「オリジナル1マナーモード」／「オリジナル2マナーモード」を選択 → **[アプリ]** (編集)

オリジナルマナーモードの編集画面が表示されます。

2 音量	機能ごとに音量を設定します。 「音声着信」「Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「ニュースフラッシュ受信」「アラーム／カウントダウンタイマー」「データ再生」「キー操作」「オープン音」「クローズ音」
バイブレータ	機能ごとにバイブレータの動作を設定します。 「音声着信」「Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「ニュースフラッシュ受信」「アラーム／カウントダウンタイマー」
簡易留守メモ	簡易留守メモの動作を設定します。 「ON」「OFF」

ウェイクアップ ブートン	ウェイクアップブートの動作を設定します。 「ON」「OFF」
-----------------	-----------------------------------

3 [完了]

自動でマナーモードを設定／解除する

あらかじめ登録した時間に、自動でマナーモードを設定／解除できます。

1 待受画面で [ツール] → [自動マナー設定]

2 [設定1]／[設定2]／[解除]

自動マナー設定画面が表示されます。

3 毎日	毎日、指定した時刻に設定／解除します。
曜日指定	決まった曜日を指定し、設定／解除します。 曜日を選択 → [アプリ] (ON / OFF) で「ON」／「OFF」を切り替え → []
休日以外	休日以外の指定した時刻に設定／解除します。
休日	休日の指定した時刻に設定／解除します。
OFF*	自動マナー設定を無効にします。

*「OFF」を選択した場合は、操作3で設定が完了します。

4 時刻を入力 → [] → マナーモードを選択 → []

操作2で「解除」を選択した場合は、マナーモードの選択は表示されません。

memo

- ◎ 休日はカレンダーの休日設定で指定できます。(▶P277「カレンダーのメニューを利用する」)
- ◎ 待受画面以外の画面のときは、設定時刻になっても自動マナーモードは設定されません。待受画面に戻ると自動マナーモードが設定されます。
- ◎ 待受画面以外の画面で自動マナー設定時刻に着信、アラーム、スケジュールアラーム、カウントダウンタイマーの鳴動、電池残量警告表示があった場合は、マナーモード設定後にお知らせします。

マナートークを利用する

公共の場所で周囲の迷惑とならないように小さな声で通話ができます。

小さな声で通話をして相手の方には大きく聞こえます。また、相手の方の声も大きく聞こえます。

1 通話中に [マナー] (1秒以上長押し)

もう一度 [マナー] を1秒以上長押しするとマナートークを解除できます。

簡易留守メモを利用する

電話に出ることができないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。

1 待受画面で [クリア] → [簡易留守メモ]

2 メモ再生	▶P.272「簡易留守メモを再生する」
簡易留守メモ設定	▶P.271「簡易留守メモを設定／解除する」

応答時間設定	着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定します。 00～45秒まで設定できます。 - マナーモードが「ドライブモード」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。
応答メッセージ設定	簡易留守メモで応答したときに流れるメッセージを設定します。 「通常」「ドライブ」「公共」「オリジナル」 (再生) を押すと、メッセージを確認できます。 「オリジナル」を選択して (メニュー) を押し、「オリジナル録音」を選択すると、約10秒間のオリジナルメッセージを録音できます。また、「オリジナル」を選択して (メニュー) を押し、「オリジナル削除」を選択すると、オリジナルメッセージを削除できます。

memo

- ◎ マナーモードが「ドライブモード」に設定されている場合の応答メッセージは、応答メッセージの設定にかかわらず「ドライブモード」になります。
- ◎ 簡易留守メモとお留守番サービス(▶P.194)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。なお、お留守番サービスの応答時間は変更できません。
- ◎ 簡易留守メモと「オート着信(M253)」の応答時間を同じ時間に設定した場合は、「オート着信(M253)」が優先されます。

簡易留守メモを設定／解除する

1 待受画面で → [簡易留守メモ] → [簡易留守メモ設定] → [ON] / [OFF]

待受画面で を1秒以上長押ししても、設定／解除できます。



memo

- ◎ 簡易留守メモを設定すると、待受画面に が表示されます。簡易留守メモが10件録音されている場合、 が表示されます。
- ◎ マナーモードが「ドライブモード」に設定されている場合は、簡易留守メモの設定／解除はできません。

簡易留守メモで着信に応答する

簡易留守メモを設定していた場合は、着信後、設定されている応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

1 着信後、設定されている応答時間が経過

自動的に応答メッセージで応答します。



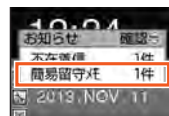
録音を開始します。簡易留守メモの録音時間は、最大約60秒間です。



相手が電話を切るか、約60秒経過すると、録音が自動的に終了します。



相手の方がメッセージを録音すると、「簡易留守メモ X件」と表示されます。



memo

- ◎ 録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。
※ 未再生の簡易留守メモや保護した簡易留守メモは削除されません。簡易留守メモが1件も削除されなかった場合は、簡易留守メモでの応答はできません。
- ◎ 簡易留守メモの設定にかかわらず、着信時に **クリア** を押すと、簡易留守メモで応答できます。
- ◎ 応答中または録音中に **保護** を押すと、簡易留守メモを中断して電話に出ることができます。

簡易留守メモを再生する

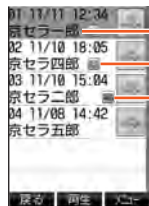
- 1 待受画面で **クリア** → [簡易留守メモ] → [メモ再生]**
簡易留守メモリスト画面が表示されます。
- 2 簡易留守メモを選択 → **再生****
簡易留守メモ再生中に **削除** を押すと、再生中の簡易留守メモを削除できます。

memo

録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには

- ◎ 待受画面のお知らせメニューに表示されている「簡易留守メモ X件」を選択しても簡易留守メモを再生できます。

簡易留守メモリスト画面の表示について



- 1 相手の方の電話番号**
▶ P.110「電話がかかってきた場合の表示について」
- 2 再生**
- 3 保護**

簡易留守メモリストのメニューを利用する

- 1 待受画面で **クリア** → [簡易留守メモ] → [メモ再生]**
- 2 簡易留守メモを選択 → **アプリ** (メニュー)**

削除	▶ P.88「データを削除する」
保護	簡易留守メモが自動的に削除されないように保護を設定／解除します。

通話音声メモを利用する

通話中に相手の声を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。

通話中の声を録音する

- 1 通話中に **クリア** (1秒以上長押し)**
録音を開始します。
- 2 **終了** / **クリア****
通話音声メモの録音時間は最大60秒間です。60秒を経過すると自動的に終了します。

memo

- ◎ 通話音声メモでは、通話中の自分の声は録音できません。

通話音声メモを再生する

1 待受画面で[クリア]→[通話音声メモ]

通話音声メモの一覧画面が表示されます。

2 通話音声メモを選択→[再生]

通話音声メモ再生中に[アプ] (削除) を押すと、再生中の通話音声メモを削除できます。



◎ 通話音声メモの一覧画面で[アプ] (削除) を押すと、通話音声メモを削除できます。(▶P.88「データを削除する」)

ICレコーダーを利用する

会議の音声などを録音します。また録音したデータは編集することができます。録音時間は最大3時間です。

ICレコーダーで録音する

1 待受画面で[クリア]→[ICレコーダー]

ICレコーダーメニューが表示されます。

2 [録音]→[開始]

録音を開始します。

録音中に[アプ] (一時停止) を押すと一時停止し、[アプ] (録音) を押すと再開します。[中] (中止) を押すと録音を中止します。一時停止中に約1分間何も操作しなかった場合は、「ボイスフォルダ」に保存し、ICレコーダーを終了して待受画面に戻ります。

3 [終了]

録音を停止して録音データを「ボイスフォルダ」に保存します。



memo

- ◎ 録音データは本体データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存されます。microSDメモ리카ードが挿入されている場合はmicroSDメモ리카ードに保存されます。
- ◎ 録音時間はデータフォルダやmicroSDメモ리카ードの空き容量に依存します。
- ◎ 長時間録音される場合は、充電しながら録音することをおすすめします。

録音の設定をする

1 ICレコーダーメニュー(▶P.273)→[録音]→[アプ] (メニュー)

2 マイク感度	会議:会議の録音など周囲の音の録音に適した設定 口述:自分の声の録音など、近い音の録音に適した設定
割込防止設定	録音時に電波OFFモードを設定し、着信やアラームなどの割り込みを防止します。 「ON」「OFF」



memo

- ◎ 録音した音声ファイルのタイトルは、年月日と録音開始時刻と3桁の連番を組み合わせて表示されます。

録音したデータを再生する

1 ICレコーダーメニュー(▶P.273)→[再生]→[データフォルダ]／[microSD]→データを選択→[再生]

再生を開始します。音声はスピーカーから再生されます。



- ◎データ選択時、もしくは再生中に[アプリ] (メニュー)→[ジャンプ]→再生ポイント(時/分/秒)を入力→[]と操作すると、再生ポイントを指定して再生できます。
- ◎データ選択時、もしくは再生中に、[アプリ] (メニュー)→[音声切り出し]と操作すると15分以内の録音データに切り出すことができます。

Myボイスメモを利用する

自分の声を録音する

- 1 待受画面で[クリア]→[Myボイスメモ]→[] (録音)→[] (開始)

録音を開始します。録音時間は最大10秒です。

- 2 [] (終了)→[] (保存)

保存前に[] (再生)を押すと、録音した音声再生できます。
また、[アプリ] (メニュー)を押して、「やり直し」/「保存せずに終了」を選択することができます。

Myボイスメモを再生する

- 1 待受画面で[クリア]→[Myボイスメモ]
Myボイスメモの一覧画面が表示されます。
- 2 再生するMyボイスメモを選択→[] (再生)
音声はスピーカーから再生されます。



- ◎Myボイスメモは本体データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存されます。データフォルダの操作については、「データフォルダを利用する」(▶P.234)をご参照ください。

メモ帳を利用する

最大30件のメモ帳を登録できます。

メモ帳を登録する

- 1 待受画面で[クリア]→[メモ帳]

メモ帳一覧画面が表示されます。

待受画面で[]→[メモ帳]と操作してもメモ帳一覧画面を表示できます。

- 2 メモ帳を選択→[] (編集)→メモを入力→[]

メモ帳は1件につき全角500/半角1,000文字まで入力できます。

メモ帳のメニューを利用する

- 1 待受画面で[クリア]→[メモ帳]→メモ帳を選択→[] (表示)

- 2 [アプリ] (メニュー)

3	ベタメモ登録	▶P.283「ベタメモを登録する」
	1件削除	選択しているメモ帳を削除します。
	メモ制限	メモ制限を設定します。 [ON]→ロックNo.を入力→[] ・設定されているメモ制限を解除する場合は、次の操作を行います。 ・メモ帳制限を一時解除する場合 メモ帳一覧画面でメモ帳を選択→[] (表示)→ロックNo.を入力→[] ・メモ制限が一時解除されます。 ・メモ帳制限を解除する場合 メモ帳一覧画面でメモ帳を選択→[] (表示)→ロックNo.を入力→[]→[アプリ] (メニュー)→[メモ制限]→[OFF] メモ制限が解除されます。



◎ メモ帳一覧画面で **[F7]** (メニュー) を押しても、「ベタメモ登録」と「削除」(▶ P.88)、「メモ制限」を選択することができます。

待受画面ですぐに文字を入力する

すぐ文字設定を「ON」にすると待受画面からすぐに文字を入力できます(全角最大500/半角最大1,000文字)。電話番号も同時に入力されます。入力した文字や電話番号はさまざまな機能に利用できます。

1 待受画面で **[F7]** → **[ツール]** → **[すぐ文字設定]** → **[ON]** / **[OFF]**

■ 待受画面から入力した文字を利用する

1 すぐ文字設定中の待受画面で文字を入力 → **[F7]** すぐ文字メニューが表示されます。

インターネット検索	EZwebに接続し、入力した文字でインターネットをキーワード検索します。 ・ [F7] (チェック) を押すと、次回から [YES] の確認操作を不要にできます。
キーワード検索	EZwebに接続し、入力した文字でauキーワード検索します。 ・ [F7] (チェック) を押すと、次回から [YES] の確認操作を不要にできます。
乗換検索	EZナビウォークに接続し、入力した文字を出発駅としたau乗換が起動します。出発駅と到着駅をスペースで区切って入力すると、出発駅と到着駅が入力された状態で起動します。 ・ [F7] (チェック) を押すと、次回から [YES] の確認操作を不要にできます。

地図検索	EZナビに接続し、入力した文字で検索したau地図を起動します。店名/住所/駅名などを自由に入力して、全国のスポットを簡単に検索できます。 ・ [F7] (チェック) を押すと、次回から [YES] の確認操作を不要にできます。
Eメール検索	入力した文字で受信したEメールを検索します。 [受信ボックス] / [送信ボックス] → [本文検索] / [件名検索] / [アドレス検索] / [フリー検索]
Eメール本文	入力した文字を本文としてEメールを作成します。 ▶ P.120「Eメールを送る」
Cメール本文	入力した文字を本文としてCメールを作成します。 ▶ P.145「Cメールを送る」
ベタメモ (メモ帳)	入力した文字をメモ帳としてベタメモ登録します。 ▶ P.283「ベタメモを登録する」
漢字チェック	入力した文字を拡大表示します。 ▶ P.288「漢字チェックを利用する」
スケジュールアラーム	入力した文字を要件として、スケジュールアラームを設定します。 ▶ P.278「スケジュールを新規登録する」 1. 日時を入力 → [F7] → アラーム音量 / アラーム優先 / バイブレータをそれぞれ設定 2. [F7] (完了)
アドレス帳登録 (名前)	入力した文字をアドレス帳の名前としてアドレス帳を新規に登録します。 ▶ P.98「アドレス帳に登録する」

◎すぐ文字の「スケジュールアラーム」で設定した内容は「カレンダー」から編集できます。「すぐ文字」から新規登録できない項目は、以下のように設定されます。

- ・ 開始／終了時間:アラームで設定した日時と同じ
- ・ 繰り返し:なし ・ 場所:なし ・ 詳細:なし
- ・ URL:なし ・ アラーム設定:ON
- ・ アラーム音:アラーム音2 ・ ランプ:カラー3 ・ シークレット:OFF

◎すぐ文字設定中の待受画面で電話番号を入力して  を押すと、入力した電話番号をアドレス帳に新規登録／追加登録できます。 を押すと、入力した電話番号に電話をかけることができます。

◎すぐ文字メニュー表示中に  (並び替え) を押すと、すぐ文字メニューの並び替えを行うことができます。

カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する

カレンダーを表示する

カレンダーには、スケジュール、タスクリストを登録できます。
また、アドレス帳に登録されている誕生日を確認できます。

1 待受画面で → [時計／カレンダー] → [カレンダー]

カレンダーが表示されます。

待受画面で  を1秒以上長押ししてもカレンダーを表示できます。

 (メニュー) → [表示切替] と操作すると、カレンダーの表示を1ヶ月表示／2ヶ月表示／半年表示から選択できます。

 /  : 表示月間(1ヶ月表示／2ヶ月表示／半年表示)の前後月間の表示

2 日付を選択 →

選択した日付の当日カレンダーが表示されます。

 : 前の予定登録日を表示  : 次の予定登録日を表示

3 項目を選択 → (詳細)

登録内容詳細画面が表示されます。

■ カレンダーの内容について



(1ヶ月表示)

- ① 今日の日付
背景が別の色で表示されます。
- ② スケジュールなどが登録された日付
スケジュールなどが登録された日付の左上には、☒が表示されます。
- ③ 選択されている日付
四角の枠が表示されます。
- ④ スケジュール／タスクリストの用件／誕生日
選択した日付に登録されている情報が表示されます。誕生日の場合は、名前が表示されます。

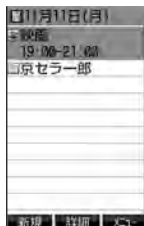


memo

- ◎「半年表示」に切り替えたときは、「カレンダーの内容について」の④は表示されません。
- ◎未チェックのまま期限日時を過ぎたタスクリストは、別の文字色で表示されます。

■ 当日カレンダーの内容について

選択した日付に登録されているスケジュール／タスクリストの用件が表示されます。誕生日の場合は、名前が表示されます。



(当日カレンダー)

データの種類	表示される内容
スケジュール	カテゴリアイコン、用件、開始／終了日時が表示されます。
タスクリスト	カテゴリアイコン、用件が表示されます。未チェックのまま期限日時を過ぎたタスクリストは、別の文字色で表示されます。
誕生日	とアドレス帳に登録されている名前が表示されます。

■ カレンダーのメニューを利用する

1 カレンダー→ (メニュー)

2	スケジュール一覧	スケジュール一覧画面を表示します。
	タスクリスト一覧	タスクリスト一覧画面を表示します。
	誕生日一覧	アドレス帳に登録されている誕生日の一覧画面を表示します。
	表示切替	カレンダーの表示方法を切り替えます。 「1ヶ月表示」「2ヶ月表示」「半年表示」
	日付指定	入力した日付を表示します。
	登録件数確認	登録したスケジュール／タスクリストの件数を表示します。 「スケジュール」「タスクリスト」
	休日設定	1日設定 カレンダーで日付を選択して、休日を設定／解除します。 日付を選択→ (変更)→ (完了)

休日設定	曜日設定	期間を指定し、曜日を選択して、休日を設定／解除します。 1. 開始年／月を設定→→終了年／月を設定→ 2. 曜日ごとにまたは (平／休日)で平日／休日を指定→ 3. 【休日】／【曜日設定に従う】 期間中の祝日が平日にあった場合、その祝日を休日にするか曜日設定に従うかを設定します。
ペタメモ登録		▶P.283「ペタメモを登録する」
全件削除		スケジュール／タスクリストを全件削除します。 ロックNo.を入力→→[YES]
シークレット一時設定		シークレット登録した内容を一時的に表示します。 カレンダーを終了すると元に戻ります。 ロックNo.を入力→



memo

◎ 休日設定の画面→ (リセット)→[1日リセット]／[1ヶ月リセット]／[1年リセット]／[全件リセット]と操作すると、休日設定を解除できます。

■ スケジュールを新規登録する

最大500件のスケジュールを登録できます。

1 カレンダー／当日カレンダー／スケジュール一覧画面

→ (新規)→[スケジュール登録]*

* スケジュール一覧から操作した場合は表示されません。

登録されているスケジュールを編集するには、登録内容詳細画面→ (編集)または、当日カレンダー／スケジュール一覧画面→スケジュールを選択→ (メニュー)→[編集]と操作します。

■ スケジュールの入力項目について

項目	説明
用件	全角20／半角40文字まで入力できます。 ・ カテゴリを選択します。
開始／終了日時	開始日時と終了日時を設定します。 2000年01月01日00時00分～2099年12月31日23時59分 ・ (終日)を押すと、終日が設定されます。日時の設定に戻す場合は (時間)を押します。
繰り返し	繰り返しを設定します。 【毎日】／【毎週】／【毎月】／【毎年】／【なし】 →【無制限】*／【回数指定】* ・ 「回数指定」を選択した場合は、繰り返し回数(01～99回)を入力します。 *「なし」を選択した場合は表示されません。
場所	全角20／半角40文字まで入力できます。
詳細	全角40／半角80文字まで入力できます。
URL	半角256文字まで入力できます。
アラーム設定	スケジュールアラームを設定します。 [ON] [OFF] ・ 「ON」を選択した場合は、お知らせする日時を入力します。 ・ 「 アラーム音」「 アラーム音量」「 アラーム優先」「 バイパスレタ」「 ランプ」については、「アラームの設定項目について」(▶P.281)をご参照ください。
シークレット	スケジュールの内容を表示しないように設定します。 [ON] [OFF] ・ 「ON」に設定すると、「シークレット(M427)」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。

* 「開始／終了日時」および「用件」または「詳細」は必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

■ アラーム通知の日時について

「アラーム設定」でスケジュールアラームを設定し、「繰り返し」を「なし」以外に設定した場合は、スケジュールが繰り返されるたびに、スケジュールアラームが動作します。



スケジュールアラームを設定した時刻になると

- ◎ 電源が切れている場合は、自動的に電源が入りアラームが鳴ります。ただし、航空機モード設定中は自動的に電源が入りません。
- ◎ 通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。
- ◎ アラーム音やバイブレータが鳴動します。[設定] / [アラーム] / [アラーム] 以外のキーを押すとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。1分間(固定)経過してもアラームは停止します。

アラームを同時刻に設定した場合

- ◎ スケジュールアラーム→アラーム→カウントダウンタイマーの順番で鳴動します。

■ タスクリストを新規登録する

最大50件のタスクリストを登録できます。

1 カレンダー／当日カレンダー／タスクリスト一覧画面 → [設定] (新規) → [タスクリスト登録]*

* タスクリスト一覧から操作した場合は表示されません。

登録内容詳細画面 → [編集] (編集) または、当日カレンダー／タスクリスト一覧画面でタスクリストを選択 → [メニュー] (メニュー) → [編集] と操作すると、登録されているタスクリストを編集できます。

2 各項目を編集 → [完了] (完了)

■ タスクリスト一覧画面の内容について



- ① [] (未チェック) / [] (チェック済み)
- ② カテゴリアイコン
- ③ 用件
未チェックのまま期限日時を過ぎたタスクリストは、別の文字色で表示されます。

■ タスクリストの入力項目について

項目	説明
用件	全角20／半角40文字まで入力できます。 ・ カテゴリを選択します。
期限日時	期限日時を設定します。 2000年01月01日00時00分～2099年12月31日23時59分

* 「用件」が未入力の場合は登録できません。期限日時が未入力の場合は、カレンダーに表示されません。

■ スケジュール／タスクリストのメニューを利用する

1 当日カレンダー／スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面／登録内容詳細画面 → スケジュール／タスクリストを選択 → [メニュー] (メニュー)

2	チェック／チェック解除	タスクリストにチェックを付加または解除します。
	編集	▶ P.278「スケジュールを新規登録する」 ▶ P.279「タスクリストを新規登録する」
	Eメール添付	スケジュール／タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。 「1件選択」「複数件選択」

デコレーションメール添付	スケジュール／タスクリストを添付データにしてデコレーションメールを作成します。 「1件選択」「複数件選択」
データフォルダへコピー	▶P.246「他の機能からデータフォルダにコピーする」
microSDへコピー	
赤外線送信	▶P.266「各機能のメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.262「Bluetooth®でデータを送信する」
表示内容変更	タスクリストに表示する内容を変更します。 「未チェック表示」「チェック済み表示」「全て表示」
ペタメモ登録	▶P.283「ペタメモを登録する」
1件削除	表示しているスケジュール／タスクリストを削除します。
削除	1件削除 選択しているスケジュール／タスクリストを削除します。
	1日削除 当日カレンダーに表示されているその日のスケジュール／タスクリストをすべて削除します。
	昨日以前削除 スケジュール一覧で、昨日以前のスケジュールをすべて削除します。
	チェック済み削除 チェック済みのタスクリストをすべて削除します。
	全件削除 スケジュール／タスクリストをすべて削除します。
シークレット一時設定	シークレット登録した内容を一時的に表示します。 カレンダーを終了すると元に戻ります。

※ 画面により表示される項目は異なります。

memo

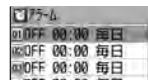
◎「1日削除」／「昨日以前削除」を行っても、「繰り返し」が設定されているスケジュールは削除されません。

アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

1 待受画面で → [時計／カレンダー] → [アラーム]

アラーム一覧画面には「ON／OFF設定」「アラーム時刻」「繰り返し」が表示されます。
アラーム一覧画面 →  (リセット) → 「1件リセット」／「全件リセット」 → [YES] と操作すると、アラームの設定内容がリセットされます。



《アラーム一覧画面》

2 アラームを選択 → (編集)

3 各項目を編集 → (完了)

アラームの編集を完了すると、自動的にONになります。
アラームの編集画面で  (再生) を押すと、アラームを再生します。

memo

アラームのON/OFF設定

- アラーム一覧画面で  (ON/OFF) を押すと、アラームのON/OFFが切り替わります。

アラームを設定した時刻になると

- 電源が切れている場合は、自動的に電源が入りアラームが鳴ります。ただし、航空機モード設定中は自動的に電源が入りません。
- 通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。
- アラーム音やバイブレータが鳴動します。 /  /  以外のキーを押すとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。1分間(固定)経過してもアラームは停止します。

スヌーズモードを設定すると

- スヌーズモードを解除するまで、設定した間隔で最大6回までアラーム音が鳴ります。
- スヌーズモードを解除するには、アラーム鳴動中に、 (停止) →  (解除) → [YES] と操作するか、待受画面で  →  と操作します。

アラームを同時刻に設定した場合

- スケジュールアラーム→アラーム→カウントダウンタイマーの順番で鳴動します。

■ アラームの設定項目について

項目	説明
 アラーム名	全角8/半角16文字まで入力できます。
 アラーム時刻	お知らせする時刻を入力します。
 繰り返し	アラームの繰り返しを曜日などで指定します。 「毎日」「曜日指定」「休日以外」「休日」「1回のみ」
 アラーム音	アラーム音を設定します。 「プリセットデータ」「データフォルダ」 「microSD」「ケータイアレンジに従う」*
 アラーム音量	音量を設定します。 「STEP UP」「レベル5(でか)」～「レベル1」 「OFF」
 アラーム画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「プリセットデータ」「データフォルダ」 「microSD」「ケータイアレンジに従う」

項目	説明
 スヌーズ設定	いったんアラームを止めても、設定した時間が経過すると、アラーム音が鳴るように設定します。 「ON」「OFF」 ・スヌーズ間隔は1～10分の間で設定できます。
 アラーム優先	マナーモード設定時にアラームの設定でお知らせするか、マナーモードの設定でお知らせするかを設定します。 「ON」「OFF」 ・ドライブモードの場合は、アラーム優先を「ON」に設定してもアラーム音は鳴りません。
 メモ	お知らせするときに表示するメモを全角20/半角40文字まで入力できます。
 バイブレータ	バイブレータを設定します。 「パターン1」～「パターン3」「メロディ連動」 「OFF」
 時刻読み上げ	アラーム鳴動時に時刻を読み上げるように設定します。 「ON」「OFF」
 ランプ	お知らせするときにランプの点灯を設定します。 ・点灯パターンを選択します。

※ ケータイアレンジの設定によって表示される場合があります。

カウントダウンタイマーで時間を計る

最大60分(1秒単位)でカウントダウンタイマーを5件まで設定できます。

1 待受画面で□→[時計／カレンダー]→[カウントダウンタイマー]

カウントダウンタイマーの一覧が表示されます。

2 時間を選択→□(開始)

カウントダウンを開始します。

カウントダウン中に□(停止／再開)を押して一時停止／再開できます。



memo

- ◎ カウントダウンの残り時間が10秒になると、進捗バーの色が変わり、%表示から秒数表示に切り替わります。
- ◎ カウントダウンが終了すると、設定したアラーム音やバイブレータでお知らせします。□／□／□以外のキーを押すか1分間経過するとお知らせを停止します。
- ◎ カウントダウン中の画面→□→[継続して移行]と操作すると、カウントダウンを継続した状態で待受画面に移行することができます。進捗バーが「ON」に設定されている場合は、待受画面の上部に進捗バーが表示されます。

カウントダウンタイマーを設定する

1 待受画面で□→[時計／カレンダー]→[カウントダウンタイマー]

カウントダウンタイマーの一覧が表示されます。

2 時間を選択→□(編集)

3 各項目を編集→□(完了)

カウントダウンタイマーの編集画面で□(再生)を押すと、カウントダウンタイマーを再生します。

■ カウントダウンタイマーの設定項目について

項目	説明
🕒 タイマー時間	時間を入力します。
📄 タイマー名	全角8／半角16文字まで入力できます。
🔊 アラーム音	カウントダウン終了時のアラーム音を設定します。 「プリセットデータ」「データフォルダ」「microSD」
🔊 アラーム音量	アラームの音量を設定します。 「STEP UP」「レベル5(でか)」～「レベル1」「OFF」
🖼️ アラーム画像	カウントダウン終了時に表示するデータを設定します。 「プリセットデータ」「データフォルダ」「microSD」
🔊 バイブレータ	カウントダウン終了時のバイブレータを設定します。 「パターン1」～「パターン3」「メロディ連動」「OFF」
💡 ランプ	カウントダウン終了時のランプの点灯を設定します。 ・点灯パターンを選択します。
📊 進捗バー	カウントダウン中の進捗バーを表示させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」



memo

アラームを同時刻に設定した場合

- ◎ スケジュールアラーム→アラーム→カウントダウンタイマーの順番で鳴動します。

ストップウォッチで時間を計る

1/100秒単位で60分まで計測できます。最大5件のラップタイム(各区間ごとの経過時間)/スプリットタイム(合計経過時間)を記録できます。

1 待受画面で → [時計/カレンダー] → [ストップウォッチ]

5件のラップタイム計測時間の一覧画面が表示されます。

- 計測開始前に、 (SPLIT) /  (LAP) を押して「スプリットタイム」「ラップタイム」の一覧を切り替えることができます。

2 (開始)

 (LAP) /  (SPLIT) を押すと、区間ごとのラップタイム/スプリットタイムを記録します。

計測中に  (停止) /  (再開) で計測を一時停止・再開できます。また、 (リセット) を押すと、計測中の記録を破棄します。



◎ 計測したラップタイム/スプリットタイムが5件を超えると、最も古いラップタイム/スプリットタイムから削除されます。

ペタメモを利用する

メモ帳などの内容をペタメモに登録し、待受画面に貼り付けることができます。貼り付けた内容は、待受画面からすばやく呼び出すことができます。ペタメモは最大7件まで登録できます。

ペタメモを登録する

1 待受画面で → (新規)

2 登録する機能を選択 → (詳細) → 詳細項目を選択 →

3 ペタメモアイコンを選択 → → [アイコン+メモ] / [アイコンのみ] → で貼り付ける位置を選択 →

■ ペタメモに登録する機能(詳細項目)について

機能	詳細項目
メモ帳	メモを選択します。
アドレス帳	アドレス帳の項目とアドレス帳データを選択します。 [Eメールアドレス]* / [電話番号] / [URL] / [1件登録] → アドレス帳を選択 →  ※「Eメールアドレス」の場合は、さらに  (詳細) を押して、「Eメール作成」/「デコレーションメール作成」を選択してください。
スケジュール	スケジュールを選択します。
タスクリスト	タスクリストを選択します。
お気に入りリスト	お気に入りを選択します。
Eメール	Eメールの機能を選択します。 「新規作成」「デコレーションメール作成」「受信ボックス」「送信ボックス」「新着メール問合せ」

機能	詳細項目
Cメール	Cメールの機能を選択します。 「新規作成」「受信ボックス」「送信ボックス」
機能設定	機能を選択します。
メインメニュー	メインメニュー項目またはメインメニューから 選択できる機能を登録できます。
発信履歴	発信履歴を選択します。
着信履歴	着信履歴を選択します。



memo

- ◎各機能のメニューから、「ペタメモ登録」を選択して登録することもできます。
- ◎お買い上げ時は「長持ちモード」「アラーム」「すぐ文字設定」「京セラからのご案内」が登録されています。

ペタメモを呼び出す

1 待受画面で → ペタメモを選択 →



memo

- ◎待受画面で を押して、ペタメモの表示／非表示を切り替えることができます。
- ◎中断している機能がある場合は、待受画面で を押すと中断中の機能アイコンが最初に選択されます。 を押すとペタメモを選択できます。

ペタメモのメニューを利用する

ペタメモの貼り付け位置や表示方法などを設定します。

1 待受画面で → ペタメモを選択 → (メニュー)

2 貼り付け位置変更	選択しているペタメモの貼り付け位置を変更します。 で移動する位置を選択 →
表示切替	ペタメモの表示方法を選択します。 「アイコン+メモ」「アイコンのみ」 ・「アイコン+メモ」を選択した場合は、アイコンの右側にメモが表示されます。メモの表示内容(名前／電話番号／用件／タイトル／URL／機能名など)は機能によって異なります。
アイコン選択	選択しているペタメモのアイコンを変更します。
1件削除	選択しているペタメモを削除します。
全件削除	ペタメモを全件削除します。

グラフィックメモを利用する

画像に日付、カテゴリ、コメントを付加して管理できます。グラフィックメモは最大250件まで登録できます。

グラフィックメモを新規登録する

1 待受画面で□→[ツール]→[グラフィックメモ]

2 各項目を編集→ (完了)



《グラフィックメモ
起動画面》

グラフィックメモの入力項目について

項目	説明
日付	日付を入力します。
カテゴリ	固定11種類のアイコンから選択します。
画像	画像を設定します。 「データフォルダ」「microSD」「フォト撮影」 「ムービー撮影」
コメント	全角100／半角200文字まで入力できます。

画像の編集について

登録した画像を変更／解除できます。

項目	説明
変更する	画像を変更します。 「データフォルダ」「microSD」「フォト撮影」 「ムービー撮影」
解除する	画像を解除します。



memo

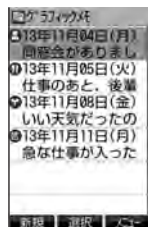
◎2件目以降を登録するときは、グラフィックメモの一覧表示／カレンダー表示画面で (新規)を押します。

グラフィックメモを表示する

1 待受画面で [] → [ツール] → [グラフィックメモ]

グラフィックメモ一覧が表示されます。

[X]: 前ページを表示 [#] : 次ページを表示



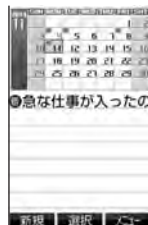
〈一覧表示〉

■カレンダー表示に切り替えた場合

グラフィックメモが登録されている日には、左上にアイコンが表示され、カレンダーの下にカテゴリとコメントの一部が表示されます。

[] / [X]: 前月を表示

[] / [#] : 翌月を表示



〈カレンダー表示〉

2 グラフィックメモを選択 → []

グラフィックメモ内容表示画面が表示されます。

[] : 1つ前のグラフィックメモを表示

[] : 1つ後のグラフィックメモを表示

[] (再生) : 画像の再生

[] : コメント欄を上/下にスクロール

[X] : コメント欄の前ページを表示

[#] : コメント欄の次ページを表示

グラフィックメモのメニューを利用する

1 一覧表示 / カレンダー表示 / グラフィックメモ内容表示画面 → [アプリ] (メニュー)

2	メール作成	メールを作成します。 ・件名に「日付」と「カテゴリ」、本文に「コメント」、添付ファイルに「画像」が表示されます。
	デコレーションメール作成	デコレーションメールを作成します。 ・件名に「日付」と「カテゴリ」、本文に「コメント」、添付ファイルに「画像」が表示されます。
	編集	グラフィックメモを編集する方法については、「グラフィックメモを新規登録する」(▶ P.285)の操作2をご参照ください。
	カレンダー表示 / 一覧表示	グラフィックメモの一覧表示をカレンダー表示に切り替えます。 ・カレンダー表示のときにメニューを表示すると、「一覧表示」と表示され、選択すると一覧表示に切り替わります。
	メール添付	グラフィックメモをvCalendarファイルに変換して、Eメールの添付ファイルとして送信できます。 「1件選択」「複数件選択」
	デコレーションメール添付	グラフィックメモをvCalendarファイルに変換して、デコレーションメールの添付ファイルとして送信できます。 「1件選択」「複数件選択」
	データフォルダへコピー	▶ P.246「他の機能からデータフォルダにコピーする」
	microSDへコピー	
	赤外線送信	▶ P.266「各機能のメニューから赤外線で送信する」

日付指定	カレンダー表示のときに指定年月日を表示します。	
ペタメモ登録	▶P.283「ペタメモを登録する」	
検索	カテゴリを選択してグラフィックメモを検索します。	
1件削除	表示しているグラフィックメモを削除します。	
削除	1件削除	選択しているグラフィックメモを削除します。
	1日削除	カレンダー表示で選択している日付のグラフィックメモをすべて削除します。
	選択削除	グラフィックメモを選択して削除します。 グラフィックメモを選択→→ (確定)→[YES]
	全件削除	グラフィックメモをすべて削除します。 ロックNo.を入力→→[YES]

※ 画面により表示される項目は異なります。

電卓で計算する

最大10桁の計算を行うことができます。

1 待受画面で→[電卓]

- : 数字を入力
- : 小数点を入力
- : +
- : -
- : ×
- : ÷
- : %
- : =
- : C (入力した数値をすべてクリア)
- : 終了
- : M+ (メモリに加算)
- : MR (メモリ値の表示)
- : 1桁削除



memo

◎ 計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。
%を付加した計算について

例題	入力	計算結果
100の10%増しを計算	$100 + 10\%$	110
100の10%引きを計算	$100 - 10\%$	90
100は80の何%かを計算	$100 \div 80\%$	125
100の10%を計算	$100 \times 10\%$	10

割り勘計算をする

グループでまとめて支払ったお勘定の1人あたりの支払額を計算します。
1グループ99人、5グループまで計算できます。

1 電卓画面で (割り勘)→金額を入力→→人数と割合を入力→ (計算)



memo

- ◎ 割合の合計は10割にしてください。10割にならない場合は計算できません。
- ◎ 入力は999,999円までです。
- ◎ 100円未満は切り上げて計算し、入力金額との差分(余り)が画面下部に表示されます。

漢字チェックを利用する

画数の多い漢字などを画面に大きく表示して確認することができます。1回に10文字まで確認できます。

1 待受画面で  **→[ツール]→[漢字チェック]**

2 チェックしたい漢字を入力  **→**  **で文字を選択**

チェック画面に入力した文字が1文字ずつ表示されます。



memo

- ◎ チェック画面で  (編集) を押すと、入力した文字を編集できます。
- ◎ 絵文字、半角文字、スペース、改行は入力できません。

機能設定をする

機能設定の方法を覚えよう	290
現在の設定を確認する	290
時間や料金の目安を確認する (M1)	290
音やランプの設定を変える (M2)	292
画面や照明の設定を変える (M3)	297
プライバシーや制限を設定する (M4)	301
ユーザー補助を設定する (M5)	310
時計を設定する (M6)	320
モードを設定する (M8)	321
操作方法を調べる (M#)	326

機能設定の方法を覚えよう

機能の内容ごとにM1～M8、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。

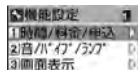
機能を設定するには、待受画面で□を押してダイヤルキーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧から□で選択する方法があります。ここでは、機能の一覧を表示して□で選択する方法について説明します。

■「着信設定(M21)」を選択する場合

1 待受画面で□→□で「機能設定」を選択

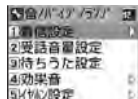


機能グループの一覧が表示されます。



2 [音／パイプ／ランプ]

選択できる機能の一覧が表示されます。



3 [着信設定]

選択した機能を設定する画面が表示されます。



◎ 通話中は、「プロフィール(M0)」以外の機能設定を使用できません。ただし、通話中に□を押して、受話音量を調節することはできます。

現在の設定を確認する

機能設定の現在の設定状況を確認できます。

1 待受画面で□→[機能設定]→[アプリ] (設定確認)

□で確認します。



- ◎ お買い上げ時の設定については、「機能リセット(M461)」でリセットされる内容」(▶P.340)をご参照ください。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、「時間／料金／申込(M1)」など、機能によっては設定状況が表示されません。

時間や料金の目安を確認する(M1)

EZwebに接続して料金の目安を確認する(M11)

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「確認する」(▶P.161)のページを表示します。

1 待受画面で□ [1] [1] → □

時間／料金の目安を確認する(M12)

最後にかけた電話の通話時間／通話料金と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金を確認できます。なお、表示される通話時間や通話料金はすべて目安です。正確なものではありません。

1 待受画面で□ [1] [2]

2 音声通話 (M121)	日本でかけた電話の通話時間／通話料金の目安を確認します。
音声通話 (海外) (M122)	海外でかけた電話の通話時間の目安を確認します。

[アプリ] (リセット) を押してロックNo.を入力すると、各目安をリセットできます。

memo

- ◎「音声通話(海外)」を選択した場合は、通話料金は表示されません。
- ◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- ◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「海外」に設定して電話をかけた場合など、通話時間／通話料金が更新されない場合があります。
- ◎表示可能な最大値(最後にかけた電話の通話時間は9時間59分59秒、累積通話時間は999時間59分59秒、通話料金は9,999,999円)を超えた場合は、0に戻ります。

通話終了後の通話料金の表示を設定する(M13)

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で ☐ 1 ☐ 3 → [ON] / [OFF]

memo

- ◎表示される通話時間や通話料金は目安です。正確なものではありません。
- ◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- ◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話料金が表示されない場合があります。
- ◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

通話料金のレートを設定する(M14)

「時間／料金(M12)」で表示される通話料金の目安と、通話終了後に表示される通話料金の目安を、ご契約の内容に合わせて表示させるため倍率を設定します。

1 待受画面で ☐ 1 ☐ 4

2 ロックNo.を入力 → ☐ → 通話料金レートを入力 → ☐

■ 設定倍率表

料金プランごとに以下の倍率を設定してください。

ご加入の料金プラン		音声通話 (倍率)
プランLL／プランLLシンプル		1.5倍
プランL／プランLシンプル		1.2倍
プランM／プランMシンプル		1.4倍
プランS／プランSシンプル		1.6倍
プランSS／プランSSシンプル プランE／プランEシンプル プランW／プランWシンプル プランZシンプル		2.0倍
デイ タイムL	主に平日昼間にau電話にかけられるお客様	1.0倍
	主に平日昼間にau電話以外にかけられるお客様	1.5倍
	主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様	3.0倍
デイ タイムS	主に平日昼間にご利用になるお客様	2.0倍
	主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様	4.8倍
シンプルプランL		1.0倍
シンプルプランS		1.5倍

memo

- ◎表示される通話料金の目安は、今後変更になることもあります。
- ◎「エリア設定」を「海外」に設定している場合は、ご利用になれません。

■ EZwebに接続して各種申込をする(M15)

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「申し込む／変更する」(▶P.162)のページを表示します。

1 待受画面で ☐ 1 ☐ 5 → ☐

音やランプの設定を変える(M2)

着信時の動作やキー操作音など、音・振動(バイブレータ)・通知ランプの設定を行います。

音声着信時の動作を設定する(M211)

1 待受画面で

音量	音量を設定します。 「STEP UP」「レベル5(でか)」～「レベル1」 「OFF」
メロディ	メロディを設定します。
固定着信音	「プリセットデータ」 「データフォルダ」「microSD」 「EZwebで探す」 「ケータイアレンジに従う」*
複数着信音	複数のメロディを登録でき、着信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。  (登録) → データを選択 →  →  (追加) → データの選択を繰り返す →  (完了) ・データを追加登録した場合は、  でデータの順番を設定します。 ・  (メニュー) を押すとメニューが利用できます。「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」 (▶P.292)

バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「パターン1」～「パターン3」「メロディ連動」 「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
音声着信画面	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「プリセットデータ」「データフォルダ」 「microSD」「EZwebで探す」 「ケータイアレンジに従う」
着信ランプ	着信ランプの点灯パターンと点灯色を設定します。 「カラー1」～「カラー7」「コンビネーション1」～「コンビネーション3」「メロディ連動」 「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点灯させる情報が含まれていない場合は、「コンビネーション1」で点灯します。

* ケータイアレンジの設定によって表示される場合があります。

■ 複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する

1 複数着信(受信)音登録画面 → (メニュー)

2 再生	選択しているデータを再生します。
再生方法	リスト順 リストの順番通りに再生します。 ランダム ランダムに再生します。
順番入れ替え	 で順番を入れ替えます。
解除	選択しているデータを解除します。 「1件解除」「全件解除」

Eメール受信時の動作を設定する(M212)

1 待受画面で ☐ 2 ☐ 1 ☐ 2

音量	音量を設定します。 「STEP UP」「レベル5(でか)」～「レベル1」 「OFF」
メロディ	メロディを設定します。
	固定受信音 「プリセットデータ」 「データフォルダ」「microSD」 「EZwebで探す」 「ケータイアレンジに従う」*
	複数受信音 複数のメロディを登録でき、受信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。 ☐ (登録)→データを選択 → ☐ → ☐ (追加) →データの選択を繰り返す → ☐ (完了) ・データを追加登録した場合は、 ☐ でデータの順番を設定します。 ・ ☐ (メニュー) を押すとメニューが利用できます。 「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」 (▶P.292)
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「パターン1」～「パターン3」「メロディ連動」 「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。

受信ランプ	受信ランプの点灯パターンと点灯色を設定します。 「カラー1」～「カラー7」「コンビネーション1」～「コンビネーション3」「メロディ連動」 「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに受信ランプを点灯させる情報が含まれていない場合は、「カラー1」で点灯します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「1サイクル鳴動」「秒数指定」 ・秒数は1～60秒の間で設定できます。

*ケータイアレンジの設定によって表示される場合があります。

お知らせ受信時の動作を設定する(M213)

1 待受画面で ☐ 2 ☐ 1 ☐ 3

2 音量	音量を設定します。 「STEP UP」「レベル5(でか)」～「レベル1」 「OFF」				
メロディ	メロディを設定します。				
	<table border="1"> <tr> <td>固定受信音</td><td>「プリセットデータ」 「データフォルダ」「microSD」 「EZwebで探す」</td></tr> <tr> <td>複数受信音</td><td> 複数のメロディを登録でき、受信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。 ☐ (登録)→データを選択 →☐→☐ (追加) →データの選択を繰り返す →☐ (完了) - データを追加登録した場合は、☐ でデータの順番を設定します。 ☐ (メニュー)を押すとメニューが利用できます。「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」(▶P.292) </td></tr> </table>	固定受信音	「プリセットデータ」 「データフォルダ」「microSD」 「EZwebで探す」	複数受信音	複数のメロディを登録でき、受信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。 ☐ (登録)→データを選択 →☐→☐ (追加) →データの選択を繰り返す →☐ (完了) - データを追加登録した場合は、☐ でデータの順番を設定します。 ☐ (メニュー)を押すとメニューが利用できます。「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」(▶P.292)
固定受信音	「プリセットデータ」 「データフォルダ」「microSD」 「EZwebで探す」				
複数受信音	複数のメロディを登録でき、受信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。 ☐ (登録)→データを選択 →☐→☐ (追加) →データの選択を繰り返す →☐ (完了) - データを追加登録した場合は、☐ でデータの順番を設定します。 ☐ (メニュー)を押すとメニューが利用できます。「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」(▶P.292)				
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「パターン1」～「パターン3」「メロディ連動」 「OFF」 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。				

受信ランプ	受信ランプの点灯パターンと点灯色を設定します。 「カラー1」～「カラー7」「コンビネーション1」～「コンビネーション3」「メロディ連動」 「OFF」 「メロディ連動」に設定しても、音データに受信ランプを点灯させる情報が含まれていない場合は、「カラー6」で点灯します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「1サイクル鳴動」「秒数指定」 秒数は1～60秒の間で設定できます。

Cメール受信時の動作を設定する(M214)

1 待受画面で ☐ 2 ☐ 1 ☐ 4

2 音量	音量を設定します。 「STEP UP」「レベル5(でか)」～「レベル1」 「OFF」		
メロディ	メロディを設定します。		
	<table border="1"> <tr> <td>固定受信音</td><td>「プリセットデータ」 「データフォルダ」「microSD」 「EZwebで探す」 「ケータイアレンジに従う」*</td></tr> </table>	固定受信音	「プリセットデータ」 「データフォルダ」「microSD」 「EZwebで探す」 「ケータイアレンジに従う」*
固定受信音	「プリセットデータ」 「データフォルダ」「microSD」 「EZwebで探す」 「ケータイアレンジに従う」*		

メロディ	複数受信音	複数のメロディを登録でき、受信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。 □(登録)→データを選択 →□→□(追加) →データの選択を繰り返す →□(完了) - データを追加登録した場合は、□でデータの順番を設定します。 「F7」(メニュー)を押すとメニューが利用できます。「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」(▶P.292)
バイブレータ		バイブレータの動作を設定します。「パターン1」～「パターン3」「メロディ連動」「OFF」 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
受信ランプ		受信ランプの点灯パターンと点灯色を設定します。「カラー1」～「カラー7」「コンビネーション1」～「コンビネーション3」「メロディ連動」「OFF」 「メロディ連動」に設定しても、音データに受信ランプを点灯させる情報が含まれていない場合は、「カラー5」で点灯します。
鳴動時間		鳴動時間を設定します。「1サイクル鳴動」「秒数指定」 秒数は1～60秒の間で設定できます。

※ ケータイアレンジの設定によって表示される場合があります。

EZニュースフラッシュ受信時の動作を設定する (M215)

1 待受画面で □ 2 1 5

音量	音量を設定します。「STEP UP」「レベル5(でか)」～「レベル1」「OFF」				
メロディ	メロディを設定します。 <table border="1"> <tr> <td>固定受信音</td><td>「プリセットデータ」「データフォルダ」「microSD」「EZwebで探す」</td></tr> <tr> <td>複数受信音</td><td> 複数のメロディを登録でき、受信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。 □(登録)→データを選択 →□→□(追加) →データの選択を繰り返す →□(完了) - データを追加登録した場合は、□でデータの順番を設定します。 「F7」(メニュー)を押すとメニューが利用できます。「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」(▶P.292) </td></tr> </table>	固定受信音	「プリセットデータ」「データフォルダ」「microSD」「EZwebで探す」	複数受信音	複数のメロディを登録でき、受信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。 □(登録)→データを選択 →□→□(追加) →データの選択を繰り返す →□(完了) - データを追加登録した場合は、□でデータの順番を設定します。 「F7」(メニュー)を押すとメニューが利用できます。「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」(▶P.292)
固定受信音	「プリセットデータ」「データフォルダ」「microSD」「EZwebで探す」				
複数受信音	複数のメロディを登録でき、受信のたびにメロディが変わります(最大10件まで)。 □(登録)→データを選択 →□→□(追加) →データの選択を繰り返す →□(完了) - データを追加登録した場合は、□でデータの順番を設定します。 「F7」(メニュー)を押すとメニューが利用できます。「複数着信(受信)音登録画面のメニューを利用する」(▶P.292)				
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。「パターン1」～「パターン3」「メロディ連動」「OFF」 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。				

受信ランプ	受信ランプの点灯パターンと点灯色を設定します。 「カラー1」～「カラー7」「コンビネーション1」～「コンビネーション3」「メロディ連動」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに受信ランプを点灯させる情報が含まれていない場合は、「カラー6」で点灯します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「1サイクル鳴動」「秒数指定」 ・秒数は1～60秒の間で設定できます。

受話音量を設定する (M22)

- 1 待受画面で → で受話音量を選択 →

キー操作などの効果音を設定する (M24)

- 1 待受画面で

2 データ再生音量 (M241)	データを再生したときの音量を設定します。 「レベル20」～「レベル1」「OFF」	
キー操作音 (M242)	キー操作音	「個別音」「単一音」
	キー操作音量	「レベル5」～「レベル1」「OFF」
ウェイクアップトーン (M243)	電源を入れたときの音を鳴らすかどうかを設定します。 「ON」「OFF」	
充電開始／終了音 (M244)	充電を開始／終了したときの音を鳴らすかどうかを設定します。 「ON」「OFF」	
オープン音 (M245)	音量	「レベル5」～「レベル1」「OFF」
	メロディ	「オープン音1」～「オープン音3」
クローズ音 (M246)	音量	「レベル5」～「レベル1」「OFF」
	メロディ	「クローズ音1」～「クローズ音3」

■ 自動で壁紙を設定する

データフォルダ内のプリセットデータや撮影したフォトなどを待受画面に1枚ずつ順番に表示します。

1 待受画面で

2 [壁紙設定]→[自動で壁紙]

3	フォルダ選択	表示したいフォルダを選択します。複数選択することもできます。 表示したいフォルダを選択 →  →  (確定) - すでに選択されているフォルダにはが表示されています。 - 選択を解除したい場合は、 (解除)を押します。 - フォルダを選択して (確認)を押すと、フォルダの内容を確認できます。フォルダ内の特定のデータの選択を解除したい場合は、データを選択して (解除)を押し、 (確定)を押します。
	表示設定	スライドショー設定 壁紙をスライドショーで表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 「ON」に設定すると、画像の切り替え時間を「早い」／「普通」／「遅い」から選択できます。
	再生方法	再生する順番を設定します。 「通常再生」「ランダム再生」



memo

◎画像サイズが160×120より小さい画像は、待受画面に表示されません。

■ 待受画面に表示する情報を設定する (M312)

ピクトエリアに表示するお知らせ情報を設定します。

1 待受画面で

2	ピクト表示	電波の強さや電池レベルのアイコンのデザインを設定します。 「プリセットデータ」「ケータイアレンジに従う」
	ピクトインフォメーション	Eメール・Cメール・緊急速報メールのお知らせ情報をそれぞれピクトエリアに表示するかどうかを設定します。 項目を選択 →  (チェック)／(解除)→ 

■ メール送信中画面を設定する (M313)

1 待受画面で

2	プリセットデータ	プリセットのデータから設定します。
	データフォルダ	データフォルダから設定します。
	microSD	microSDから設定します。
	EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
	ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。

■ 節電起動時間を設定する (M314)

キー操作をしない状態になってから節電画面(ディスプレイ消灯)に移行するまでの時間を設定できます。

1 待受画面で

2 起動時間を30秒～10分の間で設定